

No. 1 — 1

令和6年度  
事業報告書

[令和6年4月1日～令和7年3月31日]

## 目次

		頁
1.	会員の異動	4
2.	総会・理事会・政策委員会等	8
3.	総務委員会	12
4.	国際委員会	16
5.	総合技術委員会	19
6.	中小企業施策委員会	23
7.	カーボンニュートラル（CN）部会	25
8.	二輪車部品委員会	29
9.	補修部品用品委員会	31
10.	東日本支部	33
11.	中日本支部	36
12.	西日本支部	40

部会・WGの事業報告は部工会のホームページ（会員専用ページ）で確認いただけます。



## 1. 会員の異動

### 1. 会員数の異動

令和6年度の正会員の異動は次のとおりであった。

	令和5年度 (令和6年3月末)	入 会	退 会	令和6年度 (令和7年3月末)
正会員	418	11	9	420

### 2. 支部別会員の異動

	令和5年度 (令和6年3月末)	入 会	退 会	令和6年度 (令和7年3月末)
東日本	243	7	5	245
中日本	92	2	2	92
西日本	83	2	2	83
合 計	418	11	9	420

### ※参考

令和7年4月1日現在での会員数は下記のとおり

	令和6年度 (令和7年3月末)	入 会	退 会	令和7年度 (令和7年4月1日現在)
正会員	420	11	4	427

	令和6年度 (令和7年3月末)	入 会	退 会	令和7年度 (令和7年4月1日現在)
東日本	245	6	2	249
中日本	92	2	2	92
西日本	83	3	0	86
合 計	420	11	4	427

◎入会会社 (11 社)

	支部	会社名	主要製品名
1	東	双信電機(株)	電子部品、セラミック印刷基盤
2	東	三菱電機モビリティ(株)	自動車用電装品、電動パワートレイン、カーエレクトロニクス等
3	東	三菱倉庫(株)	倉庫、物流関連
4	東	アスエネ(株) ※	CO2 排出量見える化・削減・報告クラウドサービスの提供等
5	東	ゼット・エフ・パッシブ・セーフティ・システムズ・ジャパン(株)	エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール
6	東	富士ゴム工業(株)	自動車用ゴム・樹脂部品
7	東	ユーロフィン FQL(株)	自動車部品の品質、性能の維持向上を支援するための信頼性評価故障解析、分析サービス及び品質改善コンサルティング
8	中	日東電工(株)	偏光板、機能膜、テープ等
9	中	共和レザー(株)	合成樹脂表皮材
10	西	荻野工業(株)	エンジン部品、ミッション部品、ブレーキ部品
11	西	水島機工(株)	駆動・操縦装置部品、制動装置部品、電動車両用部品
/	東 (賛助)	アスエネ(株) ※	CO2 排出量見える化・削減・報告クラウドサービスの提供
/	東 (賛助)	(株)Nbase	製造業に特化した CO2 排出削減の管理・支援の web アプリ提供
/	東 (賛助)	(株)日立ハイテクネクサス	ソリューションサービス、石油製品・化学品・電子材料の販売他

※4/1 付で賛助会員に入会、11/1 付で賛助会員から正会員に変更

◎退会会社 (9 社)

	支部	会社名	主要製品名
1	東	(株)アーク	自動車用試作板金部品の製造・組立、自動車用複合材部品の試作
2	東	(株)リップスワークス	マイクロ微細受託加工レーザシステムの設計・製作・販売
3	東	マグナ・エレクトロニクス・ジャパン(株)	自動運転関連の電子部品の開発・製造・販売
4	東	(株)山田製作所	オイルポンプ、ウォーターポンプ、ステアリングコラム、トランスミッション関連部品
5	東	日邦工業(株)	オイルシール、ダイヤフラム、ゴムパッキン、Oリング
6	中	(株)ジェイテクトギヤシステム	ディファレンシャルギヤ、ミッションギヤ、エンジンギヤ等

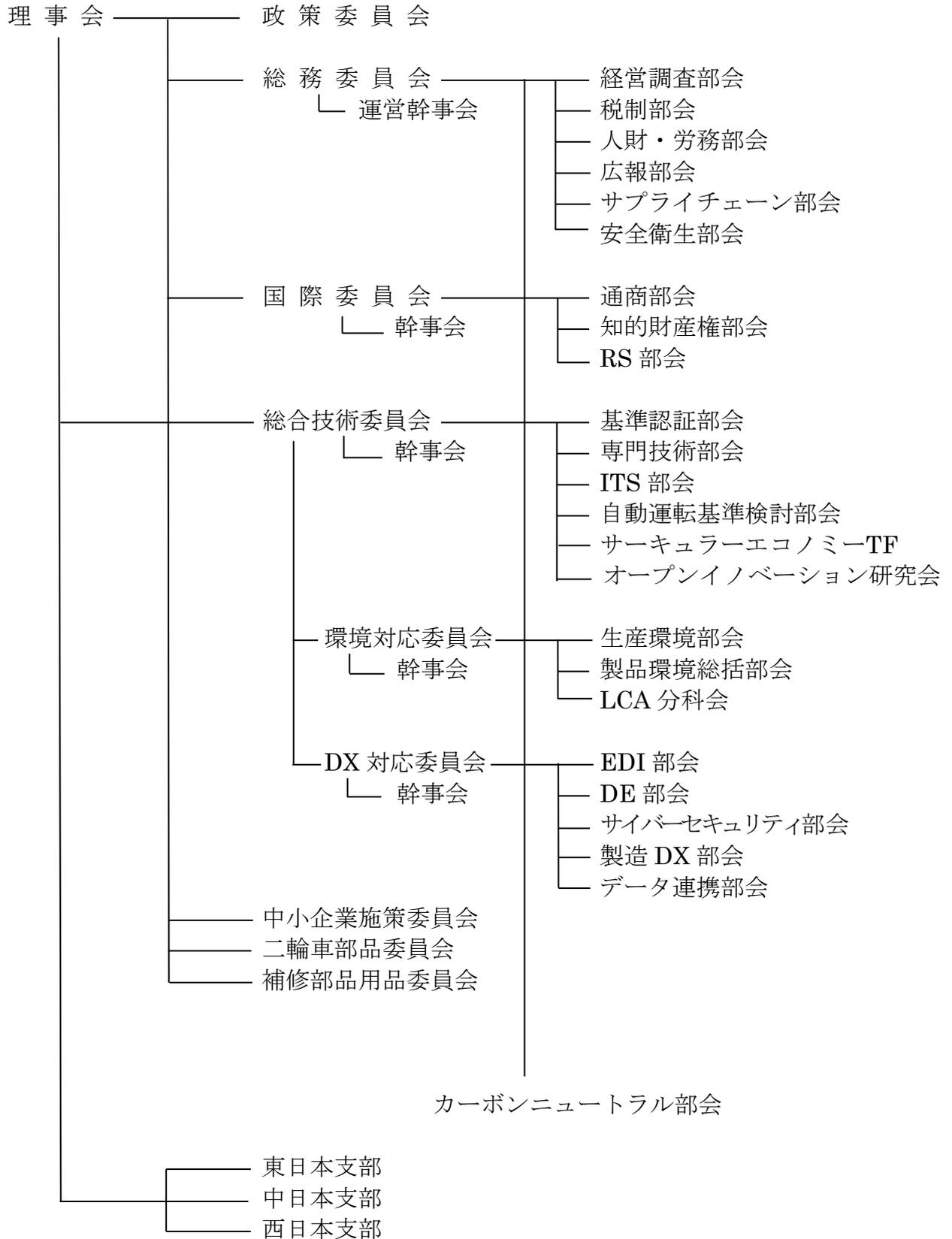
7	中	(株)デンソーワイパシステムズ	ワイパアーム&ブレード、ワイパモータ&リンク
8	西	ダイヤゼブラ電機(株)	点火コイル、ミッションスイッチ、エアコンコントローラー、車載充電器等
9	西	東洋紡(株)	フィルム、ライフサイエンス、環境・機能材、機能繊維分野における各種製品の製造、加工、販売

この他賛助会員の退会が3社あり

◎特別会員 令和7年3月末

学識経験者	公共機関等
7	27

(一社) 日本自動車部品工業会の委員会組織図



## 2. 総会・理事会・政策委員会等

### 【総会】

- ・通常総会では、令和5年度事業報告、収支決算、令和6年度事業計画、収支予算、副会長の定数増に関する定款変更について審議され承認された。その他、任期満了に伴う理事・監事の改選が行われ、理事45名、監事6名が選任された。
- ・同日開催された臨時理事会では、有馬会長（デンソー）の後任として、茅本理事（日本発条）が新たに会長に選定された。その他、齋藤理事（豊田合成）、白柳理事（トヨタ紡織）、二之夕理事（東海理化）、石川理事（石川ガスケツト）、美野理事（プレス工業）、相羽理事（東郷製作所）、眞田理事（三乗工業）、大下理事（日本自動車部品工業会）が副会長に選定された。併せて、齋藤副会長が総務委員会委員長、白柳副会長が国際委員会委員長、二之夕副会長が総合技術委員会委員長、石川副会長が中小企業施策委員会委員長に委嘱された。

### 【正副会長等打合せ会、クロスファンクショナルチーム（CFT）等】

- ・正副会長等打合せ会を毎月実施。上期は特に自工会と部工会の正副会長懇談会（7/18実施）に向けての取り組み、その後のフォローアップ内容等について意見交換した。（月次議題は次項参照）
- ・自工会と部工会の正副会長懇談会は初開催であり、両会の重層的な関係構築のために、非常に有益なものとなった。この会合では、①連携強化・継続的な懇談会の開催、②実行部隊での窓口設置について合意し、適正取引の更なる推進と自動車産業の競争力強化に向け、一層連携を深めていくことを確認した。  
この会合結果を受け、8月と9月に自工会と連携強化体制案を事務間で協議し、最終的に9/25のキックオフ会合において、「月次ステアリングコミッティ」、「四半期マネジメントコミッティ」を設置して、取り組んでいくことが合意され、下期は更なる連携強化に向けて、具体的な活動を推進した。
- ・また、今年度からクロスファンクショナルチーム（CFT）を設置。正副会長等打合せ会の取りまわし役として、①中期視点で部工会として取り組む活動、②委員会またぎの取り組みの方向付け、③自工会等他団体との連携策の具体化（重点テーマ加速）について議論した。
- ・下期においては、新体制発足から半年が経過したタイミングで、正副会長による課題認識の整理を実施。その結果、今後の活動推進に向けた課題は、以下の4点に大別された。
  - ①優先すべきテーマの明確化
  - ②活動の浸透（会員・非会員を含む）
  - ③PDCAサイクルの確立と実行
  - ④必要なリソースの確保このうち、まずは「②会員企業への活動浸透」を最優先課題と位置づけ、2024年12月から2025年3月にかけて、正副会長自らが計19社を訪問。部工会の活動内容の共有とともに、「パートナーシップ構築宣言（パ宣言）」の拡大に向けた協力要請を行った。
- ・また、2025年1月23日には、2回目となる「自工会・部工会 正副会長懇談会」を開催。懇談会において自工会・片山会長からは、「部工会とのより強固な連携が必要であり、将来の課題においてもタッグが組めることは心強い」とのコメントをいただいた。こうした認識を踏まえ、次回（2025年7月）懇

談会に向けて、両会で連携強化テーマを選定し進めている。

**【マネジメントコミッティ、ステアリングコミッティでの立上げによる連携体制強化】**

- ・7月の自工会、部工会正副会長懇談会を受けて、両会の連携強化のための課題と対策を方向付けし、連携テーマ毎の日常活動に落とし込むとともに、正副会長懇談の準備・運営を共同で推進するために、「月次ステアリングコミッティ（両会部会長クラス）」、「四半期マネジメントコミッティ（両会委員長クラス）」を立上げ、議論を行った。
- ・その結果、サプライチェーン強靱化の連携した取り組みとして、(1)適正取引の更なる推進では「①労務費の価格転嫁、②運送契約の適正化、③型取引（廃棄促進、無償保管の根絶）」、(2)競争力強化では「①品質取引適正化（SSA）、②外国人材の確保、③量変動への対応力強化」、(3)新たな価値/社会要請への対応では「①カーボンニュートラル（CN）、②サーキュラーエコノミー、③データ連携」について取り組むこと、また、前記(1)(2)のテーマに横串を差して進捗管理し、各テーマの取り組みの方向性を議論するための組織として、両会に「実務リーダーチーム」を設置し、7月の両会正副会長懇談会に向けて成果出しを目指し、スピード感を持って取り組んでいくことを合意した。

**【政策委員会】**

- ・自動車総連・JAM との懇談会について事前説明を行った。8月の懇談会では、各団体の活動状況を共有し、「取引適正化」「物流 2024 年問題」、2月の懇談会では「取引適正化（労務費の価格転嫁）に関する課題等について意見交換を行った。

**開催状況**

委員会ならびに傘下部会	#	日付	議題
通常総会	1	令 6/5/23	令和 5 年度事業報告及び収支決算承認の件、令和 6 年度事業計画、収支予算及び会費承認の件、定款の変更の件、任期満了に伴う理事・監事選任の件
理事会	1	令 6/4/24	令和 5 年度事業報告、令和 5 年度収支決算、任期満了に伴う理事・監事の改選の事前協議、新規加入について
	2	令 6/10/24	令和 6 年度上半期事業報告、令和 6 年度上半期収支決算、新規加入について、トピック報告
	3	令 7/3/19	令和 7 年度事業計画（案）、令和 6 年度決算見込み、令和 7 年度予算（案）について、令和 7 年度優良従業員表彰候補者について、新規加入について、トピック報告
臨時理事会	1	令 6/5/23	会長（代表理事）の選定、副会長及び専務理事並びに常務理事の選定、代表理事の選定、主要 4 委員会委員長の委嘱、他
理事懇談会	1	令 6/7/19	主要委員会委員の変更について、7/18 自工会正副との懇談会報告、重点テーマ報告、他

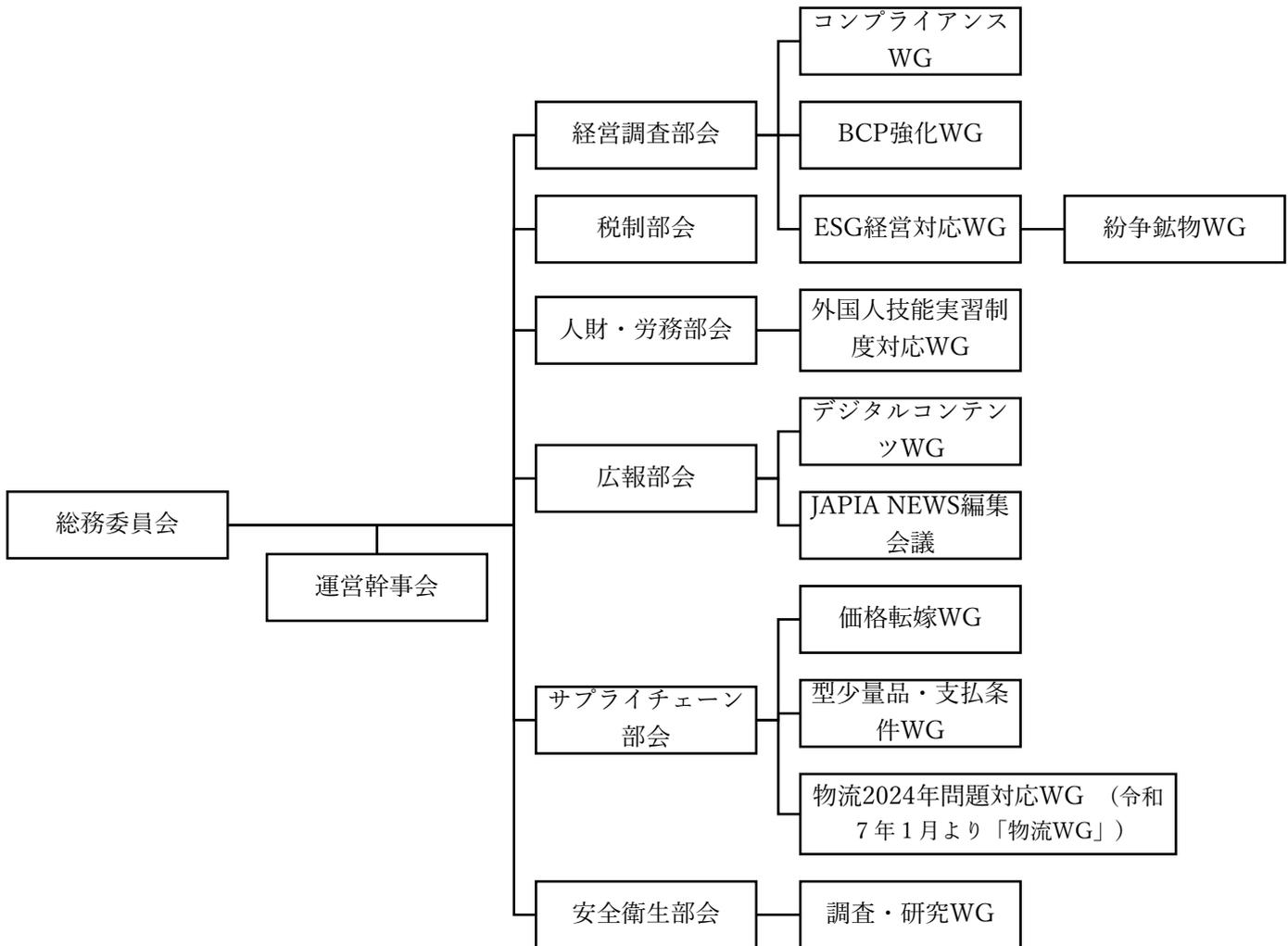
	2	令 6/12/20	7/18 正副会長懇談後の取り組み、1/23 懇談会に向けて、トピック報告
	3	令 7/1/22	1/23 自工会正副との懇談会に向けて、委員会活動報告
正副会長等打合せ会	1	令 6/5/23	総会以降の流れ説明、自工会懇談目的・テーマ・方法、政府物流 FU 調査結果報告と対応、自工会記者会見チェック、他
	2	令 6/6/20	自工会正副との懇談会について、8 大テーマは重点報告、他
	2	令 6/7/19	自工会正副との懇談会振り返り、集積地セミナーの開催について、自工会との連携上の課題について、他
	3	令 6/8/19	自工会正副との懇談会フォローアップと連携強化体制案について、OEM 共催セミナー開催について、官庁周り日程について、CN 自己診断ツールの展開について、他
	4	令 6/9/19	自工会正副との懇談会フォローアップ、パートナーシップ構築宣言拡大への取り組みについて、OEM 共催セミナーのアンケート結果報告、OEM 集積地セミナー開催日決定、特定国依存対応、他
	5	令 6/10/24	自工会との連携強化体制打合せ・月次ステアリング実施内容について、各委員長の課題認識・SC 深くへの「浸透」の難しさ、好事例/課題について、米国コネクテッドカー規制に対するパブコメ対応について、他
	6	令 6/11/18	自工会との連携強化について、部工会活動の会員企業への浸透活動、パートナーシップ構築宣言拡大に向けて、他
	7	令 6/12/20	自工会との連携強化への活動状況、会員企業への浸透活動、他
	8	令 7/1/22	自工会との連携強化への活動状況、会員企業への浸透活動、他
	9	令 7/2/18	令和 7 年度 重点テーマ事業計画、1/23 自工会正副との懇談会報告、令和 6 年度決算見込み・7 年度予算案、自動車総連・JAM との懇談会 事前説明、他
	10	令 7/3/19	正副会長による個別訪問の振り返り・今後の進め方について、25 年 7 月の自工会・部工会正副会長懇談会に向けての活動報告、他
クロスファンクショナルチーム (CFT)	1	令 6/4/18	キックオフ。CFT の位置付けと役割の再確認
	2	令 6/5/9	正副取りまわし。総会記者会見内容を確認
	3	令 6/6/5	正副取りまわし。7/18 自工会正副会長懇談会実施
	4	令 6/6/28	正副取りまわし。自工会/他団体との連携の必要性
	5	令 6/7/9	正副取りまわし。7/18 自工会正副会長懇談会実施

	6	令 6/8/1	正副取りまわし。7/18 自工会正副会長懇談会 振り返り、次回(25年1月)に向けた取り組み
	7	令 6/9/5	正副取りまわし。自工会との連携強化策検討
	8	令 6/10/10	各委員長、部会長の課題認識について
	9	令 6/11/18	25年1月正副懇談会に向けて。個別訪問対応
	10	令 6/12/11	個別訪問状況。部会见直し検討開始
	11	令 7/1/14	自工会部工会正副会長懇談会
	12	令 7/2/6	正副取りまわし。浸透活動。集中と選択。
	13	令 7/3/5	正副取りまわし。個別訪問結果まとめ
自工会・部工会正副会長 懇談会	1	令 6/7/18	自動車業界の更なる適正取引の推進に向けた 更なる連携強化
	2	令 7/1/23	自工会・部工会連携強化テーマ
マネジメント委員会	1	令 6/12/25	自工会・部工会正副会長懇談会(1/23)の議 題
	2	令 7/3/26	各連携強化テーマの進捗状況と進め方
ステアリング委員会	1	令 6/10/15	自工会・部工会 連携強化体制：マネジメント 委員会・ステアリング委員会の発足
	2	令 6/11/19	自動車業界の課題認識と競争力強化のため の施策案
	3	令 6/12/17	自工会・部工会正副会長懇談会(1/23)の議 題、自工会・部工会連携強化テーマ案
	4	令 7/1/21	自工会・部工会正副会長懇談会(1/23)の議 題、自工会・部工会連携強化テーマ案
	5	令 7/2/18	連携強化テーマの進め方、カーボンニュート ラルにおける部工会の取り組み
	6	令 7/3/18	実務リーダーMTGの発足、連携強化テーマ の進捗、マネジメント委員会(3/26)の 議題
政策委員会	1	令 6/8/19	総連・JAMとの懇談会の事前説明、自動車総 連・JAMとの懇談会
	2	令 7/2/18	総連・JAMとの懇談会の事前説明、自動車総 連・JAMとの懇談会

### セミナー開催状況

委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込 人数
通常総会 講演会	令 6/5/23	経済産業政策の今後の 方向性について	経済産業省 製造産業 局長 伊吹 英明 氏	204人

### 3. 総務委員会の体制



### 3. 総務委員会

#### 【取引適正化の推進】

- ・取引適正化に向けて、自工会、部工会、経産省による月1回の会合等により、密に連携した取り組みを行い、令和6年6月には自動車業界に対する下請法違反による勧告や取引適正化に係る関係法律の改正等の内容を反映し、令和7年3月には、合理的な価格決定に関する記載部分（自主行動計画）や、下請法対象事業者に関連する記載部分（徹底プラン）を自工会と歩調を合わせて、それぞれを改訂した。更に、自工会・部工会が連携して共に襟を正し、サプライチェーン全体に適正取引を浸透させるべく、両会の調達・購買部門担当者を対象に取引適正化に関する自工会・部工会共催セミナーを開催した。また、政府の取引適正化の動きや、部工会の取引適正化に関する活動実績や現状の課題認識と今後の取り組みを会員企業に周知する為に、取引適正化説明会を開催した。
- ・適正取引の取り組みは、サプライチェーンの隅々まで浸透させることが課題認識のもと、自動車業界における取引適正化に関する説明会を、中部地区（名古屋）、岡山・倉敷地区、東京・多摩地区で開催した。
- ・円滑な価格交渉、適切な価格転嫁の為に原材料費・エネルギー費・物流費に加えて、労務費の価格転嫁事例集や、弁護士による法律上の留意点の解説、判断に迷う想定取引事例と解説を当会ホームページに掲載し、会員企業を中心に周知した。
- ・パートナーシップ構築宣言の拡大に向けて、未宣言企業へのヒアリング・アンケート調査を実施し、課題を整理し、正副会長連名による未実施企業代表者への実施依頼や正副会長による個別訪問等具体的な対応策を実施した。
- ・自動車総連・JAMとの懇談会において、「物流2024年問題」や「取引適正化（労務費の価格転嫁等）」の浸透に向けた各々の取り組みの共有や、それに伴う意見交換を行った。
- ・「物流2024年問題」への対応として、個社活動の一層の取り組み推進に繋がる物流支援ツール（荷役作業の重点管理チェックリスト・解説集、時間管理ツール、運送契約・運賃チェックリスト・解説集）及び物流効率化ガイドラインを作成し、説明会の開催、当会ホームページへの掲載し、会員企業へ周知した。
- ・11月1日以降に交付される支払サイト60日を超える手形への指導の対象とする基準・運用見直しに対して、「手形等の支払サイト60日以内化対応のサポート情報」や、適正な型管理を行う上で重要となる型の保管費の適正負担に向けた取り組み手順を当会ホームページに掲載し、会員企業へ周知した。
- ・適正な型管理を行う上で重要となる型の保管費の適正負担について、能動的に取り組むための取り組み手順資料「型保管費の適正負担に向けた取組み手順」を当会ホームページに掲載するとともに、WEB説明会を開催し、周知した。

#### 【経営調査部会】

- ・自動車部品業界の経営実態を把握する為に、2023年度通期及び2024年度第1四半期の上場企業の経営動向を取りまとめた。2023年度通期、2024年度上期の経営動向は、ホームページやプレスリリースを通じて对外発表した。

#### 【コンプライアンス強化】

- ・情報交換会としてコンプライアンス関連の取り組み事例をメンバー各社持ち回りで事例発表を実施した。

#### 【ESG対応】

- ・経済産業省から講師を招き、最新の人権デューデリジェンスに関する各国政府の動向や日本政府の取り組みについて講演会を実施した。また、先進的な ESG 経営を実践している企業を招いた講演会や、ILO（国際労働機関）との共催で中小企業向けの具体的・実践的な内容を中心とした人権デューデリジェンスセミナーを開催した。

#### 【BCP 強化】

- ・令和 6 年 1 月の能登半島地震を受け、部工会での災害時窓口の設置を当会事務局と BCP 強化 WG で検討し、窓口の①目指す姿②業務フローモデル③設置までの工程表モデル④想定懸念・対応案リストを作成し、設置に関する準備を行った。

#### 【税制改正要望】

- ・令和 7 年度税制改正要望では、会員企業を税制面で後押しする為、「DX、CN の加速、推進に向けた税制措置」、「中小企業税制の延長、拡充」、「欠損金の繰戻し・繰越し制度の拡充」、「国際課税制度の見直し」を税制改正要望重点項目として取りまとめて、政府、与党へ要望を行った。

#### 【人財・労務課題への取り組み】

- ・令和 6 年度は新たに活動成果物を部工会内に発信することとし、検討テーマとして「一人ひとりの働きがい向上」を取り上げ、メンバー間で議論を行い、課題と対策をまとめた成果物を会員企業に展開した。
- ・外国人技能実習制度見直しへの対応として、自工会、車工会との 3 団体連携 WG にて、外国人技能実習生の受入実態把握調査及び人材需給調査を実施し、政府へ要望書を提出した。

#### 【自動車部品産業の認知度向上のための活動】

- ・自動車部品業界について正しく伝え、業界動向や仕事のやりがい学生にとってわかりやすい WEB ページを作成した。

#### 【情報提供・発信活動の充実】

- ・機関誌 JAPIANEWS をより多くの会員企業の社員に読んでいただき、部工会活動を会員企業以外にも訴求する為に、ホームページへの掲載方法、レイアウト変更等を検討した。

#### 【人材育成支援】

- ・若手広報担当者の知見向上や他社の広報担当者との接点を創出する為、講演会、ワークショップ、交流会を開催した。

#### 【安全衛生の取り組み】

- ・安全衛生活動について、2024 年度の安全衛生活動計画・方針の取り組みの共有、意見交換を行うとともに、工場見学会により相互勉強を実施した。
- ・調査・研究 WG では 2 つのテーマを研究し、その成果を 9 月の自動車産業安全衛生大会で全会員企業やその仕入先等にも報告し、産業全体での底上げを図った。

## 開催状況

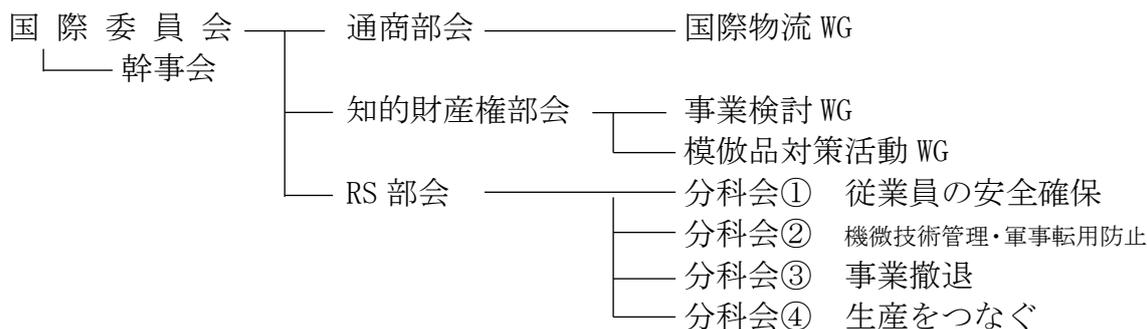
委員会ならびに傘下部会	#	日付	議題
総務委員会	1	令 6/7/9	部工会重点テーマ、2023 年度自動車部品工業の経営動向 他
	2	令 6/9/26	部工会重点テーマ、令和 6 年度税制改正要望のとりまとめ、災害時の窓口設置 他

	3	令 6/12/10	部工会重点テーマ、自主行動計画フォローアップ調査結果、外国人技能実習制度見直しの取り組み、2024年度第2四半期の経営動向、他
	4	令 7/3/13	部工会重点テーマ、自主行動計画・徹底プランの改訂案 他
総務委員会運営幹事会	1	令 6/6/19	7月9日総務委員会運営 他 (重点テーマを中心に意見交換)
	2	令 6/9/11	9月26日総務委員会運営 他 (重点テーマを中心に意見交換)
	3	令 6/11/22	12月10日総務委員会運営 他 (重点テーマを中心に意見交換)
	4	令 7/2/26	3月13日総務委員会運営 他 (重点テーマを中心に意見交換)

### イベント開催状況

タイトル	日付	内容
経営動向発表	令 6/7/16	2023年度通期の自動車部品工業の経営動向を発表
	令 6/12/11	2024年度上期の自動車部品工業の経営動向を発表

## 4. 国際委員会の体制



## 4. 国際委員会

### 【国際委員会の運営】

- ・ 国際委員会の活動の3つの柱「海外事業の展開・安定化への支援」「知財権保護及び活用の強化」「国際交流の推進」に対し、3つの部会において各種事業を実施。
- ・ 特に部工会の重点テーマの1つである「レジリエンスへの対応」については本年度、新たにRS部会を設置、専門的に議論し事業を推進。

### 【事業体質強化支援－研究会の開催】

- ・ テーマ別研究会を継続。第1回国際委員会幹事会にて、年間の研究会テーマと開催時期を議論し、中国、欧州、北米の定点観測と、2035年までの自動車市場予測の4テーマに決定。以下の内容で各回とも活発な意見交換を行った。
- ・ 第1回 中国「最新の中国自動車市場動向」：  
新車市場動向、電動化（電動化シフトの加速、PHEVの躍進、中国勢のPHEV攻勢、日本車の課題、充電利便性、NEV知能化の向上、電池・リサイクル・FCVの取り組み等）について
- ・ 第2回 「2035年世界自動車市場のマクロ観」：  
成長性、主要市場、電動化、環境規制等様々な角度から日系OEMを中心に、自動車市場を予測。
- ・ 第3回 EU「欧州の最新動向（EUに焦点を当てて）」：  
EU概要（組織他）、最新の産業政策動向（ドラギレポート、競争力コンパス、欧州自動車戦略対話、自動車関連の個別案件）
- ・ 第4回 米国「トランプ新政権の政策と自動車・部品産業への影響」：  
最近の米国経済の動向、トランプ政権の関税政策など貿易制限措置（貿易赤字と関税率の現状、加墨中への関税引き上げの影響、中国の追加関税賦課措置の要点、鉄鋼アルミ製品への影響、相互関税等）、自動車産業の見通し（中国製EV流入への危機感、連邦規制、CA州環境規制、ACCII、IRA、30D撤廃後の見通し等）

### 【海外事業概況調査の実施】

- ・ 本年度は、7月23日にJAPIAポータルを活用し調査を開始。調査内容は例年と同様に、海外拠点に関する調査（進出拠点毎に毎年同じ内容で実施するもの）と、トピックス調査（その年々のトレンドについて実施するもの）の2種類を、全正会員企業を対象に行った。
- ・ トピックス調査の項目は、第1回国際委員会幹事会にて議論し決定。本年

度は経済安全保障（米中貿易摩擦）への対応と国際連携に関連する内容に絞り、次の2項目で実施。

- 経済安全保障（米中摩擦）への対応
- 部工会の国際連携強化について（進めてほしい事業など）
- ・ 昨年を上回る78.2%を回収し、第2回国際委員会で速報、第3回国際委員会で最終報告案を説明、その後も確認の調査を進め、部工会HPに公開。

【情報共有他】

- ・ スズキ㈱ 常務役員 豊福健一朗氏を講師に招いた講演会「インドの将来展望」を開催。白柳国際委員長をはじめ国際委員が参加し、インドの特徴、経済や自動車市場の動向、カーボンニュートラル等、今後のインドに関する解説の後、活発な意見交換を行った。また講演はオンデマンド配信を実施。
- ・ マークラインズ情報よりグローバルの車両販売実績をまとめ、国際委員会のメンバーへ毎月提供中。

開催状況

委員会ならびに傘下部会	#	日付	議題
国際委員会	1	令 6/7/3	委員長挨拶、委員自己紹介、国際委員会の体制について、最近の情勢（経産省・自動車課）、本年度の部工会重点施策、通商部会と知的財産権部会活動、他
	2	令 6/9/12	最近の情勢、部工会重点施策国際委員会関連事業、通商部会と知的財産権部会活動報告、海外事業概況調査速報、他
	3	令 6/12/12	最近の情勢、部工会重点施策、各部会活動進捗、米国コネクテッドカー規制パブコメ対応、海外事業概況調査最終報告、来年度の国際委員会活動等
	4	令 7/3/6	最近の情勢、部工会の選択と集中（大方針）、部工会重点施策、各部会活動進捗及び来年度の取り組み、国際委員会事業の選択と集中・来年度の取り組み他
国際委員会研究会	1	令 6/7/3	詳細は、セミナー開催状況参照
	2	令 6/9/12	
	3	令 6/12/12	
	4	令 7/3/6	
国際委員会幹事会	1	令 6/5/30	本年度第2回研究会テーマ、海外事業概況調査トピックス調査項目
	2	令 6/6/22	第1回国際委員会進め方 他
	3	令 6/8/29	第2回国際委員会進め方 他
	4	令 6/10/30	本年度海外事業概況調査最終報告まとめ方について

	5	令 6/11/28	第3回国際委員会進め方 他
	6	令 7/2/20	第4回国際委員会進め方、国際委員会事業の選択と集中 他

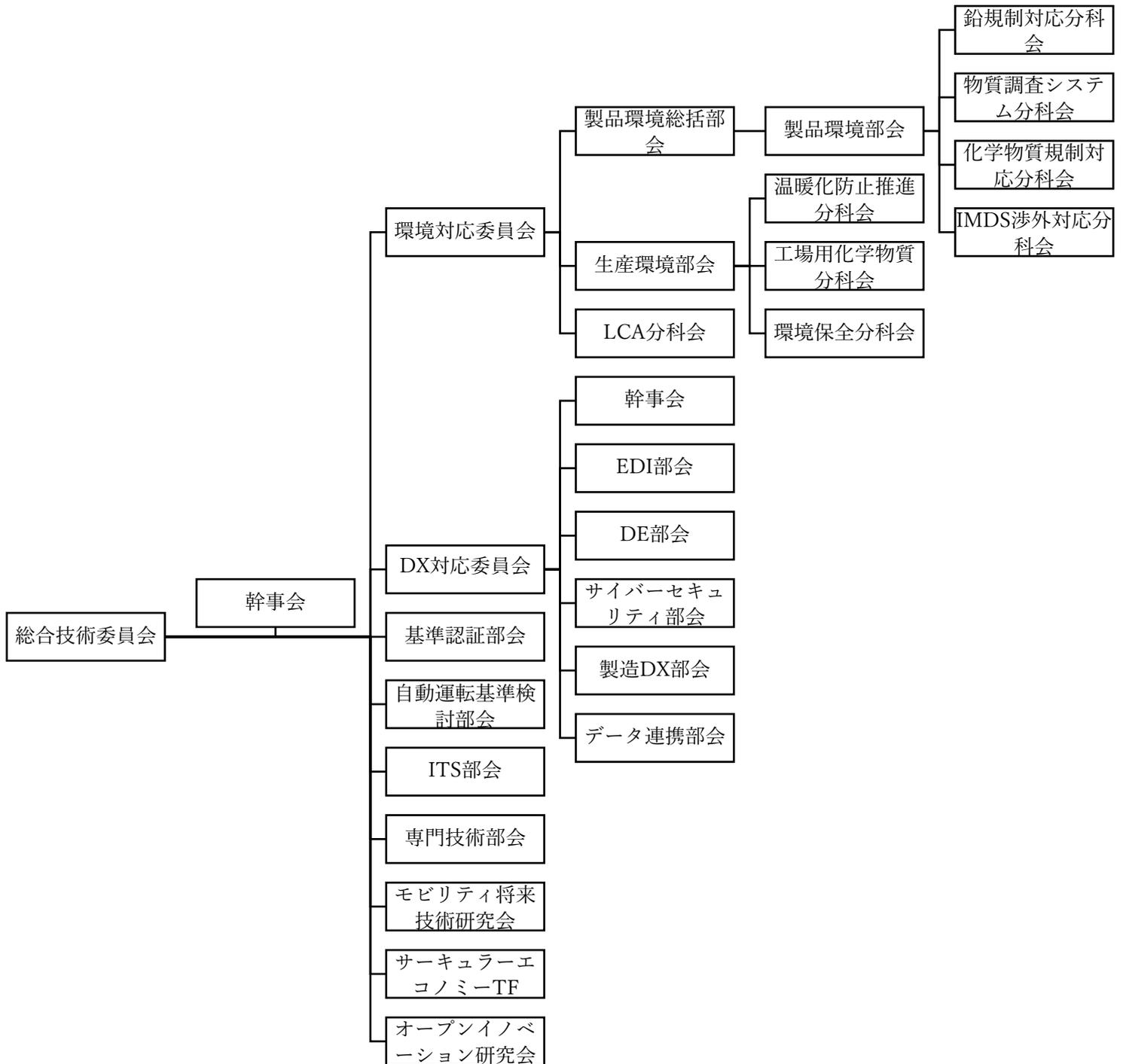
### イベント開催状況（各国との交流を含む）

タイトル	日付	内容
リトアニア投資庁	令 6/6/21	表敬訪問及び投資庁が外資企業に実施しているサービスの説明と意見交換。
バスク貿易投資	令 6/7/25	2024年11月のバスク州政府主催セミナーに関する意見交換。
アルゼンチン Grupo PROA (AOTS 事業)	令 6/10/08	JAPIA の活動概要説明、来訪者と自動車・部品産業の動向について意見交換
スロベニア大使館	令 6/11/25	低炭素水素エコシステム設立プロジェクトの説明と意見交換
JETRO・ラバト事務所長	令 6/11/26	モロッコの現状説明、自動車・部品産業に関する意見交換

### セミナー開催状況

委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
国際委員会	令 6/6/19	インドの将来展望	スズキ(株) 常務役員 豊福 健一朗 氏	18 人 配信 39 人
国際委員会	令 6/7/3	最新の中国自動車市場動向	みずほ銀行 ビジネスソリューション部 国際営業推進室 主任研究員 湯 進 氏	43 人
国際委員会	令 6/9/12	2035 年世界自動車市場マクロ観	S&P Global Mobility 西本 真敏 氏	47 人
国際委員会	令 6/12/12	欧州の最新動向（EU に焦点を当てて）	EU 日本政府代表部 参事官 佐藤 孝一 氏	51 人
国際委員会	令 7/3/6	トランプ新政権の政策と自動車・部品産業への影響	JETRO 調査部 米州課長 伊藤 実佐子 氏	48 人

## 5. 総合技術委員会の体制



## 5. 総合技術委員会

令和6年度は、環境問題対応、DX対応、基準認証制度に加え、CASEやサーキュラーエコノミー（CE）、欧州電池規制に始まるデータ流通など自動車業界を取り巻く大きな環境変化に向けて、業界が直面する技術的な課題に取り組んだ。この内、CE、データ流通は昨年度に取り組みを開始し、部工会8大テーマとして重点的に推進した。また新たに電動化による従来のパワトレを中心とした事業縮小が大きな課題となっており、これに対してオープンイノベーション研究会を立ち上げ、特に中堅・中小企業を対象に、スタートアップなどの社外との仲間づくりを促進して、新事業創出、事業転換を支援する取り組みを開始した。

### 【環境問題への対応】

- ・第10次「環境自主行動計画」の立案時期が迫ってきており、従来のCNのスコープ1,2からスコープ3への拡大、さらには循環型経済、生物多様性の視点からも目標形成が求められてきており、これらの環境変化を整理し、部工会の自主行動計画の目標設定を開始した。
- ・CO2削減の取り組みを促進する継続的な活動をCN部会と連携して実施した。経団連・経産省への実績報告に関して、CO2排出量算定方法見直し、本年度の実績も確認して2030年以後の目標を検討した。CN部会と連携し「自己診断シート」を展開、会員企業の強み弱みの分析を実施した。
- ・製品環境分野では、欧州を起点とする急速な化学物質規制に対し、関連業界団体と連携して規制緩和などの渉外活動を推進してきたが、さらに体制を拡張し、経産省、自工会、材料メーカー、他団体を巻き込んでコンソーシアムを形成した。またCLEPA、AIAG、JAPIA3極での国際会議「ケミマネ2024」を開催し630名強を集客。約半数は他団体やOEMであり、サプライチェーン全体へ活動を浸透でき、環境問題への対応の仲間づくりと気運を高めることができた。
- ・CEタスクフォース活動を加速し、JAPIAのCEロードマップを策定、さらに経産省のサーキュラーパートナーズ、環境省のコンソーシアムに主要メンバーとして自工会と共に参画した。特に環境省コンソーシアムにおいては、3月に公開されたアクションプランに部品業界の課題であるXtoCar（他業界からのリサイクル材確保）を織り込むことができ、次年度から実証事業にはいる段階までこぎつけることができた。

### 【DXへの対応】

- ・従来のIT対応委員会に「製造DX部会」「データ連携部会」を加え、4月から「DX対応委員会」へと体制変更を行った。部工会として1ボイスで連携出来るようにITだけでなく業務一体の体制とし、既存活動を継続しつつ、製造DX部会・データ連携部会との連携を強化した。
- ・サイバーセキュリティ分野では、サプライチェーン全体の底上げのため、『セキュリティガイドライン2.2版』の普及展開を行った。また中小企業向けのガイドラインなどセキュリティセミナーを今年度5回実施した。
- ・データ連携分野では、自工会と共に業界統一CO2算出法であるJAMA法を用いて実際に企業をまたいだデータ連携による車両一台分のCFPを算出する実証実験を実施し、ウラノスエコシステムの要求仕様に、サプライチェーン目線での改善点を反映させた。またJAMA法を早期に浸透させ備えるた

めに、部工会会員向けに JAMA CFP 算定方法（JAMA 法）説明会を開催し好評を得た。渉外活動として先行する欧州電池規則(CFP)に対して部工会の意見を収集し欧州委員会にパブコメを提出した。

**【基準・認証への対応】**

- ・中国・インド・ASEAN 地域については、国連の相互承認協定とは異なる独自の基準・認証制度を維持しており、各国における基準・認証に関する情報収集・意見具申等の為の関係構築が重要となっている。令和 4 年度より現地ミッション派遣を再開し、分科会毎に各地域の政府機関・関係団体との会合を実施、情報収集・関係構築に努めている。また収集した情報については、関係のある専門技術部会へ展開、困りごとへのアドバイス・各国政府関係者の紹介等連携した。

**【将来モビリティへの対応】**

- ・自動車産業を取り巻く環境変化や新規課題への対応するための将来人材の育成として、第三期モビリティ将来技術研究会を実施し完了した。また産学連携活動（JAPIA 講座）を実施した。なお JAPIA 講座は、日本自動車会議所が主催する第 4 回『クルマ・社会・パートナーシップ大賞』にて、グッドパートナーシップ事業に選定された。
- ・今後の大きな潮流として SDV 対応が課題となると予想されることから、ITS 部会を SDV 研究会に変更し、データサービス、モビリティサービス領域に注目した調査と、経産省「モビリティ DX プラットフォーム」への参画のため情報収集を開始した。

**【オープンイノベーション（OI）の取り組み】**

- ・電動化により事業に大きな影響を受ける中小・中堅企業が、オープンイノベーションを活用して新事業、事業転換することを支援し、将来も強靱なサプライチェーンを維持する目的から、OI 研究会を発足した。活動の三本柱を、意識改革、寄り添い支援、出会いの場づくりと定め、JMS Bizweek2024 のスタートアップイベントに中小企業選抜 10 社を出展し、具体的な支援を実践した。その結果、平均 12 件の商談を獲得し、さらに一部の企業には新事業につながる具体的な成果を出すことができた。

**開催状況**

委員会ならびに傘下部会	#	日付	議題
総合技術委員会	1	令 6/7/8	昨年度の実績と今年度の活動計画
	2	令 6/10/11	次期環境自主行動計画、CE 課題、自工会連携（議論）
	3	令 6/12/4	自工会連携（議論）
	4	令 7/3/5	活動の見直し、自動運転基準検討部会（審議）次期環境自主行動計画、物質規制渉外、CE 体制整備、データ開示ルール（議論）、実績と計画
総合技術委員会幹事会	1	令 6/4/19	総合技術委員会の運営、新規技術課題への対

	2	令 6/5/14	応検討、専門技術部会の新設と解散、モビリティ将来技術研究会の運営、大学との教育連携、DX 対応委員会への体制移行について、オープンイノベーション活用(JMS スタートアップ企画)、SC(サプライチェーン)強靱化に向けた施策浸透方法の検討、他
	3	令 6/6/11	
	4	令 6/7/23	
	5	令 6/8/19	
	6	令 6/9/19	
	7	令 6/10/23	
	8	令 6/11/19	
	9	令 6/12/18	
	10	令 7/1/20	
	11	令 7/2/20	
	12	令 7/3/13	

#### セミナー開催状況

委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
総合技術委員会	令 6/7/8	「自動運転ビジネス」のチャンスをつかむ大前提が「SDV」～モビリティビジネスの将来展望～	(株)ストロボ 代表取締役社長 下山 哲平 氏	66 人

## 6. 中小企業施策委員会

### 【委員会活動の活性化、支部中小企業会員との連携強化】

- ・委員会活動を活性化すべく、各支部に対して新たな委員会社の推薦を依頼した結果、委員会社数を 14 社から 22 社に拡大。意見交換を活性化することができた。
- ・また、中小企業会員との連携を強化するために、各支部所属の中小企業の声を吸い上げる会議体や仕組みを導入。部工会 8 大テーマ等に係るコミュニケーションを促進させた。

### 【中小企業が抱える課題への対応】

- ・中小企業が抱える課題として、今期は「省人化・生産性向上に向けた DX 化」「事業承継への対応」をテーマに掲げて活動を推進。具体的には、DX が進んでいる先進企業への視察や事業承継対応の専門家による説明会等を開催する等実施することで、委員会メンバーの知見向上、会員企業の理解促進を図ることができた。

### 【JAPIA 技術案内サービスの見直し】

- ・会員企業一覧に付随していた JAPIA 技術案内サービスを独立させ、より検索しやすくするとともに、サービスの利用促進に向けて、使い方手引きの展開や掲載企業情報の充実等を実施した。

### 【8 大テーマに係る議論】

- ・部工会 8 大テーマに関して委員会で議論する場を新設。8 大テーマの各担当より最新動向を情報展開頂き理解を深めるとともに、中小企業の生声を打ち上げ施策への反映を依頼した。

## 開催状況

委員会・部会	#	日付	議題
中小企業施策委員会	1	令 6/7/5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済産業省 自動車課による最近の動向</li> <li>・委員会のミッション及び活動方針</li> <li>・部工会中小企業ビジネス概況</li> <li>・8 大テーマ「外国人技能実習制度見直し」</li> <li>・委員会の独自活動の実施</li> <li>・JAPIA 技術案内サービス</li> <li>・委員会組織の活性化 等</li> </ul>
	2	令 6/8/22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7/18 自工会正副懇談会の振り返り</li> <li>・8 大テーマ「物流 2024 年問題」</li> <li>・委員会の独自活動の実施</li> <li>・JMS スタートアップイベントの検討状況</li> <li>・JAPIA 技術案内サービス 等</li> </ul>
	3	令 6/10/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済産業省自動車課による講話</li> <li>・8 大テーマ「カーボンニュートラル」</li> <li>・委員会の独自活動の実施</li> <li>・業界認知度向上活動に係る協力</li> <li>・中小企業カーボンニュートラル対応 WG</li> <li>・JAPIA 技術案内サービス</li> <li>・税制改正要望 中小企業税制に関するアン</li> </ul>

			ケート結果 等
	4	令 6/12/9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8大テーマ「物流 2024年問題」</li> <li>・ サプライヤー技術情報一覧</li> <li>・ JAPAN MOBILITY SHOW2025 出展</li> <li>・ 来年度の活動及び事業方向性</li> <li>・ 委員会の独自活動の実施</li> <li>・ 2025年度経営調査動向 等</li> </ul>
	5	令 7/2/13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済産業省 自動車課様からの講話</li> <li>・ 8大テーマ「取引適正化」</li> <li>・ 部工会活動の見直し検討（部会・WG活動の選択と集中）</li> <li>・ 当年度の振り返りと次年度活動計画・予算</li> <li>・ JAPAN MOBILITY SHOW2025 出展</li> <li>・ 委員会の独自活動(事業承継セミナー、DX導入好事例見学会) 等</li> </ul>
中小企業施策委員会 幹事会	1	令 6/6/24	幹事会の役割の確認、委員会活動骨子案、事業の方向性の確認
中小企業カーボンニュートラル（CN）対応WG	1	令 6/9/22	中小企業施策委員会の動きについて、CN部会の動きについて、中小企業CN対応WGのこれまでの成果と課題の確認
中小企業施策委員会	1	令 7/2/26	武井製作所㈱のDX導入好事例を視察

#### セミナー開催状況

委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
中小企業施策委員会	令 7/2/21	事業承継セミナー	中小企業庁 事業環境部 財務課 千葉 晴希 氏 愛知県事業承継・引継ぎ支援センター 統括責任者 今西 昭一 氏 東京都事業承継・引継ぎ支援センター 統括責任者 吉田 亨 氏	141人

## 7. カーボンニュートラル(CN)部会

部工会目標「2030年度CO2排出量2013年度比46%以上削減」の達成に向けて、前年度末時点の課題を解決し準備・支援を概ね完了させるとともに、24年度からは“実行3ヶ年”と位置付け、現場・数値に拘る活動を推進した。

### 【CNアンケートへの参画企業拡大〈目標:80%以上〉】

- ・昨年度と同様に、各支部と連携して未回答企業に粘り強く理解活動を推進した結果、回答率84%と前年度実績(83%)を上回ることができた。(加えて、政府への要請時期を鑑み、実施月を通常の7月から4月に前倒し)

### 【自己診断シートの作成・展開】

- ・自社のCN活動の立ち位置・レベル感がわかる「自己診断シート」を作成し会員企業に展開した。あわせて、会員企業に診断結果の提出を促し、部工会平均値を算出して比較できるようにした。(回答率45%)

### 【中小企業の抱える課題をより広く・深く把握し対応】

- ・各支部と連携し、CNに関する会員企業との意見交換会を開催(計5回)。CNへの理解促進に向けた情報展開を行うとともに、参加企業の課題を把握し、支部と連携して対策を推進した。

### 【目標・アクションプラン策定】

- ・新たに部工会全体で推進する統一単年度目標(CO2排出量対2013年度比▲1%相当以上)を定めた上で、会員企業に作成・提出依頼を展開した。(回答率は50%と昨年32%から向上)

### 【CN窓口とのコミュニケーション向上活動の推進】

- ・会員企業各社のCN窓口とのコミュニケーション向上を図り、部工会CN活動への参画促進に繋げるべく、「CN窓口通信」の展開(毎月)、「CNオンライン情報交換会」の開催(計3回)を実施した。

### 【各種活動手引き集・事例集の周知・浸透】

- ・HPへの掲載や総会・支部会議体等の場での紹介、内容・活用方法に関する説明会等、周知・浸透活動を推進した。(CNアンケート結果を見ると、各種ツールの認知度は7~8割程度に上昇)

### 【会員間による現地でのCN支援】

- ・活動が進んでいる企業(CN部会企画WGメンバー)と連携し、課題を抱える中小企業を現地で支援する活動を推進。事前の課題抽出から、現場での対策等を実施し、被支援企業からは大変効果的だったとの声があった。

### 【CNに伴うコストアップへの対応】

- ・CN部会で価格転嫁できる可能性がある項目を議論・整理。この議論結果をもとに自工会調達部会長・企画部会長に対して連携して取り組みたい旨を訴求した。

### 【業界統一のCFP評価・算定ルールの構築】

- ・自工会と定期的(月 1 回程度)に情報交換会を開催し、評価・算定ルールを構築。10 月から 3 月にかけて一部企業で実証を実施した。
- ・加えて、自工会調達部会と、CO2 排出量の見える化(業界統一ルールである通称新 JAMA 法のサプライチェーンへの浸透)に着手する旨を合意した。

【政府への要請活動】

- ・6 月に政府に対して、「グリーン電力の安定・安価な供給」「CN に伴うコストアップの価格転嫁」「CO2 評価・算定ルールの国際整合取得」等の観点で要望活動を実施した。(政府予算立案に間に合わせるべく、要請時期を 11 月から 6 月に前倒し)

開催状況

委員会・部会	#	日付	議題
カーボンニュートラル(CN)部会	1	令 6/7/25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自工会正副会長との懇談会</li> <li>・主要 4 委員会報告(24 年度 CN 活動計画)</li> <li>・自己診断シートの展開</li> <li>・目標・アクションプラン策定結果</li> <li>・24 年度 CN アンケート調査結果</li> <li>・政府への要請活動結果</li> <li>・現地 CN 支援活動(三和パッキング工業) 等</li> </ul>
	2	令 6/9/27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要 4 委員会の活動状況</li> <li>・カーボンフットプリント(CFP)算出に関する動向</li> <li>・CN に伴うコストアップへの対応</li> <li>・会社トップへの CN に関する情報発信</li> <li>・自己診断シートの状況</li> <li>・JMS Bizweek 2024 に関するお願い 等</li> </ul>
	3	令 6/11/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要 4 委員会の活動状況</li> <li>・会社トップへの CN に関する情報発信</li> <li>・CN に伴うコストアップへの対応</li> <li>・GHG プロトコル改訂について</li> <li>・政府の GX-ETS 制度検討状況について</li> <li>・Japan Mobility Show Bizweek 2024 等</li> </ul>
	4	令 7/1/29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員会の活動状況</li> <li>・会社トップへの CN に関する情報発信</li> <li>・CN に伴うコストアップへの対応(独禁法上の確認結果)</li> <li>・24 年度 CN 部会企業視察</li> <li>・当年度振り返りと次年度方向性 等</li> </ul>
	5	令 7/3/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部工会活動の見直し検討(部会・WG 活動の選択と集中)</li> <li>・25 年度活動計画・事業計画(案)</li> <li>・各委員会の次年度活動計画について</li> <li>・25 年度 CN アンケート調査</li> <li>・24 年度企業視察 等</li> </ul>
カーボンニュートラル(CN)部会 企画 WG	1	令 6/5/29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・24 年度 CN アンケート調査結果</li> <li>・政府への要請活動</li> <li>・部工会 24 年度数値目標</li> <li>・24 年度目標・アクションプラン策定</li> <li>・JMS スタートアップイベントの検討状況 等</li> </ul>

	2	令 6/8/28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社トップへの CN に関する情報発信</li> <li>・カーボンフットプリント(CFP)算出に関する動向</li> <li>・CNに伴うコストアップへの対応</li> <li>・JMS Bizweek 2024 に向けた検討状況 等</li> </ul>
	3	令 6/10/29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社トップへの CN に関する情報発信</li> <li>・CNに伴うコストアップへの対応</li> <li>・GHG プロトコル改訂について 等</li> </ul>
	4	令 6/12/19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社トップへの CN に関する情報発信</li> <li>・CNに伴うコストアップへの対応（独禁法上の確認結果）</li> <li>・当年度振り返りと次年度方向性 等</li> </ul>
	5	令 7/2/19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部工会活動の見直し検討（部会・WG 活動の選択と集中）</li> <li>・24 年度 CN 部会企業視察</li> <li>・25 年度活動計画・事業計画（案）</li> <li>・25 年度 CN アンケート 等</li> </ul>

### イベント開催状況

委員会・部会	#	日付	議題
カーボンニュートラル(CN)部会	1	令 6/5/20	日本建設機械工業会と CN に関して情報交換
	2	令 6/6/18	日本金属プレス工業協会に対して講演を実施
	3	令 6/7/10	三重県と連携活動に関する意見交換
	4	令 6/8/18	百五銀行と CN に関して情報交換
	5	令 6/11/19	ヤマハ協友会主催の勉強会にて講演を実施
	6	令 6/12/6	競争法フォーラム年次大会にて講演を実施
	7	令 7/2/5	東海財務局主催の勉強会にて講演を実施
	8	令 7/3/6	日本鑄造協会主催の勉強会にて講演を実施
	9	令 7/3/13	三重県主催の CN 勉強会にて講演を実施

### セミナー開催状況

委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
カーボンニュートラル(CN)部会	令 6/4/1	中堅企業等の更なる成長促進に向けた政府支援策についての説明会	経済産業省 産業創造課 課長 茂木 高志 氏	116 人
カーボンニュートラル(CN)部会	令 6/9/24	CN アンケート、目標・アクションプラン集約結果説明会	部工会 内野 剛士	184 人

カーボンニュートラル(CN)部会	令 7/3/5	CN・省エネ等に関する政府支援施策（補助金等）説明会	経産省製造産業局 資源エネルギー庁 中小企業庁	246 人
カーボンニュートラル(CN)部会	令 7/3/6	講演会及び省エネ事例勉強会	一般財団法人省エネルギーセンター 藤林 晃夫 氏	198 人

## 8. 二輪車部品委員会

### 【二輪車部品委員会】

- ・国内二輪車市場の減少と同部品への影響、その対処を課題として、二輪車の業界情報を会員に提供活動として、専門家によるインド市場の講演、二輪車メーカー（本田技研工業㈱熊本製作所）の見学、同講演会を開催した。
- ・また、部工会の重大テーマを当委員会でも活動することを討議し、取引適正化に関する活動を来年度から開始することを決定。活動内容は、まず二輪車部品特有の多品種少量取引に絞り、発注側と受注側の両方の視点で活動を行うことを決定した。
- ・会員企業向け活動（企画、運営等）を強化するために、新たに会員企業4社のご参画を頂いた。また、企画検討の充実のために副委員長企業の設置を決定し、朝日電装様にご就任頂くことになった。更に、委員会に出席出来ない委員に対しては、事前に書面審議をして頂き、ご意見の把握と委員会審議内容の正確性の向上を図った。

### 【バイク・ラブ・フォーラム（BLF）活動への参加】

- ・経産省、地方自治体、バイク業界団体で構成するBLFの参加団体である部工会の主対応委員会として、当委員会の委員長と委員による「第12回BLF in 南国宮崎」の現地での9月27日BLF及び翌日の関連イベントへ参加した。
- ・開催概要は以下のとおり。（プログラムから一部抜粋）

- ・開会挨拶：経済産業省 自動車課長、宮崎県知事、宮崎市長
- ・開催自治体からのご案内（宮崎市観光PR、二輪車による観光誘致）：宮崎市
- ・二輪車産業政策ロードマップ2030取組状況：経済産業省自動車課、BLF実行委員会
- ・トーク対談「バイクツーリズム活性化による地域振興」
- ・パネルディスカッション「電動二輪車利活用による社会課題（脆弱な二次交通）解決」
- ・総評：（一社）日本自動車工業会 二輪車委員会委員
- ・翌年開催地方公共団体挨拶 埼玉県秩父郡小鹿野町 町長
- ・弊会挨拶：全国オートバイ協同組合連合会

※BLF HPに報告

<https://www.bikeloveforum.jp/event/2024/10/09/1197/>



## 開催状況

委員会	#	日付	議題
二輪車部品委員会	1	令 6/9/18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の活動計画の実施（二輪車製造企業の見学会と講演、調査会社による講演会）</li> <li>・部工会の重点8テーマへの対応</li> <li>・副委員長の設定</li> </ul>
二輪車部品委員会	2	令 7/3/14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の活動評価</li> <li>・来年度の活動計画と内容（委員会主催行事、取引適正化対応、副委員長企業の紹介）</li> </ul>

### イベント開催状況

委員会・部会	#	日付	議題等
会員向け企業見学会	1	令 7/2/20	本田技研工業 「熊本製作所工場見学」 「渉外部ご講演：今後の二輪車市場拡大への取り組みと電動化について」
バイク・ラブ・フォーラム (BLF) への参画	1	令 6/9/27-28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(9/27)BLF への参画/二輪車産業政策、ロードマップ 2030 の取り組み進捗状況の発表等</li> <li>・(9/28)BLF 関連イベントへの参加</li> </ul>
	2	令 6/4～ 令 7/3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BLF 幹事会への参画/二輪車産業政策ロードマップ 2030 の取り組み状況取り纏め</li> <li>・第 12 回 BLF の開催及び第 13 回 BLF 開催に向けた検討 他</li> </ul>

### セミナー開催状況

委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
二輪車部品委員会	令 6/10/16	激変する世界二輪車業界で問われるイノベーション力	(株)フォーイン 前田 氏	95 人

## 9. 補修部品用品委員会

### 【補修部品用品委員会】

- ・ ネット通販や電動化等の新しい動きに当該会員企業が取り組む際の情報提供等を更に強化することを決定し、委員会でのご要望による、委員向けの講演会として、新事業に取り組む車販売・修理業社の当該経営者から、ご講演を頂いた。
- ・ 関連業界団体との意見交換による業界の課題や解決に向けて糸口を見つけるため、第一弾は基調講演として有識者による「補修部品用品市場の動向に関する会員向け Web 講演会」の他、関係団体と意見交換として、日本自動車整備振興会連合会からの「整備業界の動向に関する委員向け説明会」と意見交換を実施した。
- ・ 部工会の重大テーマを当委員会でも活動することを討議し、来年度からの取引適正化に関する活動を開始することを決定、活動内容は純正品販路ではない範囲とし、発注側と受注側の両方とするが、まずは発注側の現状把握から活動を開始することを決定した。  
また、補修部品用品は、仕入先・自社・顧客が商社である場合が多いので商社取引に関する適正取引に関する、下請法の認識向上にも努めることも決定した。
- ・ 運営の見直しとして、委員会に出席出来ない委員に対しては、事前に書面審議をして頂き、ご意見の把握と委員会審議内容の正確性の向上を図った。

### 開催状況

委員会	#	日付	議題
補修部品用品委員会	1	令 6/7/23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度の活動計画の実施確認 (補修部用品の通販業者の見学会、補修部用品関係団体との交流会等)</li> <li>・ 部工会の重点8テーマへの対応</li> </ul>
	2	令 7/3/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度の活動評価</li> <li>・ 来年度の活動計画と内容 (委員会主催行事、取引適正化対応)</li> </ul>
補修部品用品委員会 幹事会	1	令 7/2/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来年度の委員会主催行事</li> <li>・ 来年度の取引適正化活動</li> </ul>

### イベント開催状況

委員会・部会	日付	内容
委員向け講演会 (西日本支部の補修部品分科会と共催)	令 6/7/23	ミツイオートサービスの増田社長によるご講演 (最新の同社の取り組み・課題、業界関係者への訴求事項)
会員向け Web 講演会 (西日本支部の補修部品分科会と共催)	令 7/2/4	「激変する補修部品用品市場の今後」 講師：日刊自動車新聞社 太田氏

委員向け講演、意見交換会	令 7/2/4	「自動車整備業界が抱える課題解決に向けて」 「自動車整備事業者様において使用する補修部品に関するアンケート結果」 講師：日本自動車整備振興協会連合会 根本氏 ・意見交換 日本自動車整備振興会連合会事務局、委員会委員
--------------	---------	---

## 10. 東日本支部

### 【本部・支部連携】

- ・取引適正化については、SC 部会と連携し、日野・八王子エリアにて適正取引の推進説明会を開催した。令和 7 年度開催セミナーの実施準備も行った。そのほか、パートナーシップ宣言の一層の増加に向けた方策を得るため、支部長による会員企業訪問や事務局による支部会員企業へのヒアリングを実施した。
- ・支部会員企業に対して CN アンケートのヒアリングや CN 担当の設置を要請し、情報共有の円滑化を図った。また、CN 部会と連携し、9 月と 2 月に東日本支部 CN 意見交換会を開催した。

### 【交流会】

- ・東北地域の会員拡大を目的に、令和 4 年度から実施している非会員の自動車部品サプライヤーを対象とした交流会については、11 月に「自動車産業サプライヤーセミナー in 盛岡」を実施した。JAPIA 技術顧問による特別講演のほか、JAPIA の活動紹介、開催に協力いただいた東北経済産業局、岩手県からは自動車産業の支援事業の紹介が行われた。名刺交換会も行い、東北地域のサプライヤーとの交流を図った。

### 【企画委員会】

- ・6 月、9 月、2 月に企画委員会を開催し、会員企業のニーズに沿った講演会、工場見学会の企画、実施について確認した。

### 【年次会・運営委員会】

- ・4 月と 10 月に運営委員会、5 月に通常年次会を開催し、令和 6 年度の事業計画や予算について確認した。

### 【講演会・工場見学会】

- ・会員企業のニーズ、8 大重点テーマ等を考慮し、「CN」「DX」「EV」等に関する講演会を 9 回開催した。支部の垣根を越え、会員の所属支部以外の支部事業活動への参加を促進するため、初めて、中日本支部、西日本支部会員にも案内を発信し、幅広くセミナーに参加いただいた。工場見学会については、OEM 工場を 2 回、部品メーカー工場を 1 回、物流業界の発送拠点の見学会を 1 回実施した。

### 【中小企業支援事業】

- ・昨年に引き続き、中小企業大学校の受講斡旋を実施し、セミナー・研修等の受講料補助を行った。

## 開催状況

委員会ならびに傘下部会	#	日付	議題
通常年次会	1	令 6/5/23	令和 5 年度事業報告及び決算承認の件 令和 6 年度事業計画及び予算承認の件 任期満了に伴う役員改選の件
運営委員会	1	令 6/4/16	令和 5 年度事業報告及び決算案 令和 6 年度事業計画案及び予算案 任期満了に伴う役員改選案 令和 6 年度優良従業員表彰
	2	令 6/10/9	令和 6 年度上期事業報告 令和 6 年度下期事業計画

			本部活動報告 「取引適正化」「JMS」「物流 2024 問題」
企画委員会	1	令 6/6/14	令和 5 年度事業報告 令和 6 年度事業計画 令和 6 年度事業案件検討
	2	令 6/9/20	令和 6 年度上期事業報告 令和 6 年度下期事業計画 令和 7 年度事業計画策定案 CN 意見交換会 本部活動報告 「取引適正化」「物流 2024 問題」
	3	令 7/2/14	令和 6 年度下期事業報告 令和 7 年度事業計画案 令和 7 年度事業日程案 令和 7 年度事業案件検討 CN 意見交換会
中小企業支援事業 (セミナー・研修等の 受講料補助)	1	令 6/4～ 令 7/3	中小企業大学校「東京校」 及び「Web 校」受講幹旋

## イベント開催状況

委員会・部会	日付	内容
会計監査	令 6/4/12	令和 5 年度決算会計監査
運営委員会社ゴルフ会	令 6/6/6	ザ・カントリークラブ・ジャパン 参加者：10 人
	令 6/11/6	小田急藤沢ゴルフクラブ 参加者：10 人
工場見学会	令 6/7/26	トヨタ自動車東日本(株)岩手工場 参加者：42 人
	令 6/8/30	SG ホールディングス(株)「X フロンティア」 参加者：12 人
	令 6/11/6	いすゞ自動車(株)藤沢工場 参加者：45 人
	令 7/2/21	AESC ジャパン(株)茨城工場 参加者：24 人
交流会	令 6/11/15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「CASE と自動車部品の動向」 講師：日本自動車部品工業会 技術担当顧問 松島 正秀 氏</li> <li>・JAPIA 活動紹介「取引適正化取組み」 「CN に向けた取組み」 「物流 2024 年問題」</li> <li>・とうほく自動車産業支援事業紹介 (東北経済産業局／岩手県)</li> <li>・交流会・名刺交換会</li> </ul>
日野・八王子 適正取引の推進説明会 (本部事業協力)	令 6/12/5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「取引適正化に向けた政府の取組」 経済産業省 製造産業局 自動車課 課長補佐 戸塚 悠二 氏</li> <li>・「日野自動車調達の取り組みについて」 日野自動車(株)</li> </ul>

		調達機能 機能長 杉生 茂樹 氏 ・「取引適正化、襟を正す活動 取組み紹介」 日本発条㈱ 代表取締役会長 茅本 隆司 氏 ・「日本自動車部品工業会の取組み」 サプライチェーン部会委員 (日本発条㈱ 担当部長) 小野 文寿 氏
新年懇親会	令 7/1/22	東日本支部・新年懇親会

## セミナー開催状況

委員会	日付	タイトル	講師	申込人数
企画委員会	令 6/7/3	三井物産のサステナビリティ経営～樹脂リサイクルによるサーキュラーエコノミーへの取組み～	三井物産㈱ 機能材料事業部 井上 隆太 氏 他	176 人
	令 6/7/11	ChatGPT とノーコードの融合で実現する 2024 年型 DX の全貌	(一社) ノーコード推進協会 代表理事 中山 五輪男 氏	127 人
	令 6/8/7	インド自動車産業の最新事情～電動車の市場動向～	㈱フォーイン編集長 舟橋 一晃 氏	191 人
	令 6/9/12	30年ぶりの生産性底上げ局面と「勝ち筋の見える製造DX」「強靱なサプライチェーン」「SD-EV 電動化マラソン」	(一社) ものづくり改善ネットワーク 代表理事 藤本 隆宏 氏	74 人
	令 6/10/9	EVの次の競争軸「デジタル・ビークル」とは何か?	オートインサイト㈱ 代表 鶴原 吉郎 氏	235 人
	令 6/10/23	古衣料リサイクルによるサーキュラーエコノミー・カーボンニュートラルへの取組み	日本特殊塗料㈱ 第3技術部 部長 渡邊 裕司 氏	37 人
	令 7/1/30	ブリヂストンのサーキュラーエコノミービジネス戦略	㈱ブリヂストン グローバルサステナビリティ戦略統括部門 統括部門長 稲継 明宏 氏	113 人
	令 7/2/7	BYD の日本での取組みと車両の技術的特徴	BYD Auto Japan㈱技術顧問 三上 龍哉 氏	661 人
	令 7/3/6	商用EVを軸にしたゼロエミッション社会実現に向けて	㈱EV モーターズ・ジャパン セールスリレーションシップ ディレクター 廣松 誉史 氏	105 人

## 11. 中日本支部

### 【本部の重点施策に沿った支部活動の展開】

- ・本部の組織見直しによる CFT、SC 部会の新設に呼応し本部との一体的な活動を進めるため、支部 SC 部会を立ち上げ、大企業部会及び中小企業部会に設置していたカーボンニュートラル WG、中小企業部会に設置していた取引適正化 WG を支部 SC 部会に移行・統合すると共に、WG メンバーの見直しを行うなど活動体制の再整備を行った。取引適正化 WG では、パ宣言拡大に向けて未宣言会員企業へのフォロー（ヒアリング）を行った他、カーボンニュートラル WG では、部工会活動への参加が少ない中小会員企業を集め、意見交換会を通じて中小企業の課題等を本部へ届けることができた。
- ・重点施策である取引適正化の SC 全体への浸透活動として、「自動車業界の適正取引の推進説明会」の名古屋開催（10 月）に当たり、本部に協力して会場手配・設営、事務局体制の整備など準備を進め、約 1000 名の参加を得て開催することができた。

### 【支部組織の見直しによる効果的な情報共有】

- ・正副支部長会のサポート組織として昨年度立ち上げた支部幹事会について、構成メンバーを変更、増員し、正副支部長、支部 SC 部会長、WG 正副委員長とすることで効果的な情報共有を図った。

### 【年次会、運営委員会、懇談会等】

- ・年次会、運営委員会、局長講演会等の支部主催会合にて、経済産業省、本部から経済情勢及び政策動向、活動内容を紹介、情報共有を図ると共に会員企業間の交流を行った。

### 【大企業部会活動】

- ・経済産業省や本部の CN 担当を講師として招聘した講演会及び 14 の環境保全に係る代表事例を発表する「環境保全に関する講演会・事例発表会」（環境保全事例集の作成）を 11 月に開催。
- ・上記講演会を含めて講演会を 2 回、優良施設見学会を 3 回実施。

### 【中小企業部会活動】

- ・講演会を 3 回、航空宇宙分野の優良企業工場見学会を 2 回実施。

## 活動状況

委員会ならびに傘下部会	#	日付	議題
通常年次会	1	令 6/5/16	令和 5 年度事業報告及び決算承認の件、令和 6 年度事業計画及び予算承認の件、中日本支部全役員任期満了に伴う改選の件、中日本支部組織変更承認の件
運営委員会	1	令 6/4/18	令和 5 年度事業報告案及び決算案承認の件、令和 6 年度事業計画案及び予算案承認の件、中日本支部全役員任期満了に伴う改選案の件、中日本支部組織変更案承認の件
	2	令 6/5/16	支部長選任の件、副支部長の委嘱の件、支部長職務を代行する副支部長の順序の件、支部顧問・参与の委嘱の件

	3	令 6/12/6	令和 6 年度中日本支部事業 中間報告 (4～9 月)、令和 6 年度中日本支部会計 中間報告 (4～9 月)、部工会本部・支部活動状況報告
正副支部長打合せ会	1	令 6/6/27	令和 6 年度中日本支部体制について
	2	令 7/3/6	令和 6 年度事業報告及び決算(案)について、令和 7 年度事業計画及び予算(案)について
幹事会	1	令 6/4/2	正副会長会・本部活動の報告、中日本支部の活動方針と組織変更について
	2	令 6/8/29	正副会長会・本部活動の報告、支部体制 (幹事会、WG 編成) について
	3	令 6/10/31	正副会長会・本部活動の報告、中部経済産業局共催セミナー結果報告、支部 WG 活動状況報告、支部部会活動状況報告
	4	令 7/1/29	正副会長会・本部活動の報告、WG 活動報告、令和 7 年度事業計画
	5	令 7/3/28	正副会長会・本部活動の報告、令和 6 年度事業報告 (WG 活動報告)、令和 7 年度事業計画
局長講演会	1	令 6/10/29	「中部地域の産業の展望と課題」中部経済産業局長 寺村英信氏
支部懇談会	1	令 6/5/16	「自動車産業を取り巻く状況」経済産業省製造産業局自動車課 課長補佐 戸塚 悠二氏
	2	令 6/10/29	「パートナーシップ構築宣言」についてのお願い
	3	令 7/2/10	「自動車産業を取り巻く状況」経済産業省製造産業局自動車課 課長補佐 戸塚 悠二氏
支部 SC 部会	1	令 6/11/28	取引適正化 WG パートナーシップ構築宣言の拡大に係る検討
	2	令 6/12/16	CN WG 本部 CN 部会との意見交換会に関する企画検討
	3	令 7/1/27	CN WG 本部 CN 部会との意見交換会
大企業部会	1	令 6/5/31	活動計画検討会 (支部組織見直しの説明、令和 6 年度活動計画の策定)
	2	令 6/10/4	優良施設見学会 サントリー天然水北アルプス信濃の森工場
	3	令 6/10/10	事例選考会 (11/22 環境保全に関する講演会・事例発表会に係る代表事例の選考)
	4	令 6/11/18	優良施設見学会 パナソニック環境エンジニアリング(株)草津工場
	5	令 6/11/22	事例発表会 (代表 14 事例のパネル展示)

	6	令 6/12/10	優良施設見学会 (株)プラニック本社工場
中小企業部会	1	令 6/4/16～ 4/18	研修会派遣 (中小企業大学校瀬戸校)「原価管理の基本と実践講座」
	2	令 6/4/18～ 4/19	研修会派遣 (中小企業大学校瀬戸校)「提案営業の考え方・進め方」
	3	令 6/5/8～ 5/10	研修会派遣 (中小企業大学校瀬戸校)「若手リーダー研修」
	4	令 6/5/28～ 5/30	研修会派遣 (中小企業大学校瀬戸校)「リーダーシップ強化講座」
	5	令 6/6/3	活動計画検討会 (支部組織見直しの説明、令和 6 年度活動計画の策定)
	6	令 6/6/11	研修会派遣 (中小企業大学校瀬戸校)「会計情報活用講座」
	7	令 6/7/3～ 7/4	研修会派遣 (中小企業大学校瀬戸校)「リーダーシップ講座」
	8	令 6/10/29 ～10/30	研修会派遣 (中小企業大学校瀬戸校)「管理者のためのメンタルアップ講座」
	9	令 6/11/6～ 11/7	研修会派遣 (中小企業大学校瀬戸校)「心理的安全性の高い組織づくり」
	10	令 7/1/22～ 1/24	研修会派遣 (中小企業大学校瀬戸校)「中堅管理者研修」
	11	令 7/2/12	優良企業工場見学会 (株)SUBARU 航空宇宙カンパニー
	12	令 7/3/21	優良企業工場見学会 川崎重工業(株)航空宇宙システムカンパニー

### イベント開催状況

委員会・部会	日付	議題
支部業務監査 (書面)	令 6/4	支部業務監査、支部会計監査事前チェック他
支部会計監査	令 6/4/5、 4/10	令和 5 年度支部決算会計監査 住友理工(株) 松井監事、マルヤス工業(株) 山田監事

### セミナー開催状況

委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
中小企業部会	令 6/7/25	混沌の世界情勢とグローバルビジネス	愛知淑徳大学 ビジネス学部 教授 真田 幸光 氏	26 人
中小企業部会	令 6/8/2	自動車サプライヤーが今、新事業創出に取り組むべき理由	(株)eiicon 執行役員 地域戦略事業本部 伊藤 達彰 氏	42 人

大企業部会	令 6/9/18	欧州電池規則、ELV規制をはじめとする欧州発の法規制動向と対応について	(株)フォーイン シニアリサーチャー 安田 晃史 氏	210 人
大企業部会	令 6/11/22	環境保全に関する講演会「日本自動車部品工業会のカーボンニュートラルへの取組」	一般社団法人日本自動車部品工業会業務部部長 内野 剛士	178 人
大企業部会	令 6/11/22	「成長志向型の資源自律経済の確立に向けた取組について	経済産業省 GXグループ資源循環経済課長 田中 将吾 氏	178 人
中小企業部会	令 6/12/18	「ダカールラリー奮闘記」	トヨタ車体(株)社員ドライバー 三浦 昂氏	34 人

## 12. 西日本支部

### 【重点取り組みへの対応】

- 取引適正化（襟を正す活動）への取り組みを推進するため、OEMとの集積地セミナーの開催に向けて、Tierの深い企業への浸透を図るため、地域の支援機関等の協力関係構築に努めた。
- 中小・中堅企業の課題への対応を図るため、中小企業施策委員会の委員の拡充を図った。また、3月には近畿経済産業局の協力で「施策説明会」をハイブリッド方式で開催し、施策の活用を促した。
- 事業への参加率向上を図るため、OEMの追う先端技術（接合技術）や技能の向上（能力開発施設）などニーズに沿った時宜に叶ったテーマによる事業展開を図った。
- 九州地区での会員の獲得を図るため、九州経済産業局や自治体、支援機関との意見交換とネットワーク構築を図った。
- 正副支部長会を定期的で開催するとともに、支部長と事務局との定例打合せを原則、毎週開催し、事業の進捗状況等の共有を図った。

### 【年次会・運営委員会】

- 5月に通常年次会を大阪で、9月、12月、3月に広島、大阪、岡山で運営委員会を3回開催し、併せて本省との情報交換会を開催した。
- 12月の大阪での運営委員会は、本部理事懇談会と同時開催し、懇親会を合同開催した。

### 【分科会活動】

- 技術分科会においては、京都機械工具(株)への見学会開催と共に、マツダ(株)技術研究所所長の山本寿英氏を招き、「環境対応技術の研究とモデルベースリサーチ(MBR)について」講演をいただいた。また、大阪大学接合科学研究所を訪問し、接合技術についての講演と実験棟の見学をおこなった。
- 経営研修会においては、人材育成の観点から厚生労働所所管の施設である「ポリテクセンター関西」を訪問し、来年度カリキュラムの説明を受けると共に、研修施設を見学した。また、東南アジアほか海外との交流を深めるため、Washoku Home Cooking代表の松本真智子氏から「食を通じた異文化理解」について講演いただいた。
- 補修部品分科会においては、本部補修部品用品委員会との共催で、(株)ミツイオートサービス代表取締役の増田洋一氏を招き、「同社の取り組み、修理工場の直近の課題」について意見交換会を開催した。同じく同委員会との共催で、「激変する補修部品市場の今後」と題して、日本自動車新聞社の太田部長から御講演いただいた。
- JAPIA西日本倶楽部においては、補修部品分科会との共催で交流会を開催し、3月にはゴルフコンペを開催し、会員間の親睦を深めた。

## 活動状況

委員会ならびに傘下部会	#	日付	議題
通常年次会	1	令 6/5/17	令和5年度事業報告及び収支決算、令和6年度事業計画及び予算、令和6年度西日本支部の体制
運営委員会	1	令 6/9/13	令和6年度活動報告

	2	令 6/12/20	令和 6 年度活動報告
	3	令 7/3/7	令和 6 年度活動報告及び令和 7 年度活動方針推薦理事の交代
正副支部長会議	1	令 6/4/3	正副会長等打合せ報告、正副支部長会日程調整
	2	令 6/5/17	年次会の進め方
	3	令 6/6/27	正副会長等打合せ会報告、支部の体制について、会員訪問について
	4	令 6/7/23	正副会長等打合せ会報告、会員訪問について
	5	令 6/8/21	正副会長等打合せ報告、政策委員会と自動車総連・JAM との意見交換報告、三菱自動車との取引適正化セミナーについて、第 1 回運営委員会の進め方
	6	令 6/9/13	第 1 回運営委員会の進め方
	7	令 6/9/26	正副会長等打合せ報告、三菱自動車を中心とした取引適正化セミナーの調整状況、9 月 13 日開催の運営委員会の振り返り、12 月 20 日開催の運営委員会式次第、役割分担、その他
	8	令 6/11/27	正副会長等打合せ報告、適正化説明会 in 倉敷の結果報告、1 月・2 月の正副支部長会の日程変更等、2025 年度の正副支部長会の日程、12 月 20 日の運営委員会の進め方、2025 年 5 月 15 日の年次会の開催地、進め方
	9	令 6/12/20	運営委員会の進め方
	10	令 7/1/27	正副会長等打合せ報告、自工会、部工会正副会長懇談会報告、正副会長による企業訪問の結果、3 月 7 日の運営委員会の進め方、2025 年度講演会の内容、⑥その他
	11	令 7/2/28	正副会長等打合せ、政策委員会合同会議報告、自動車総連・JAM との懇談会報告、3 月 7 日の運営委員会の進め方、その他報告（ゴルフコンペ、適正取引説明会 in 大阪、中小企業施策説明会、CN 意見交換会、ポリテクセンター関西見学、その他）
	12	令 7/3/7	運営委員会の進め方
	13	令 7/3/26	来年度事業について、年次会の進め方
分科会等リーダー会議	1	令 6/6/21	分科会の進め方について
西日本中小企業施策会議	1	令 6/7/23	第 1 回中小企業施策委員会の報告
	2	令 7/3/4	近畿経済産業局による中小企業施策説明会

## イベント開催状況

タイトル	日付	内容
工場見学（技術分科会）	令 6/5/28	・京都機械工具(株)訪問（5人）
大阪大学接合科学研究所訪問（技術分科会）	令 6/10/21	・実験棟でデモ及び技術説明（摩擦攪拌接合、線形摩擦接合、固相抵抗スポット接合）（28人）
交流会（補修部品分科会、JAPIA 西日本倶楽部）	令 6/12/6	・活動についての意見交換（4人）
カーボンニュートラル意見交換会	令 7/2/12	・CN 部会担当者と会員との意見交換（4人）
ポリテクセンター関西見学（経営研修会）	令 7/2/21	・全体概要説明（新年度カリキュラム紹介含む） ・施設見学：3次元 CAD、PLC 制御、フライス盤加工・旋盤加工、機械保全、高圧電気設備 ・求職者リクエストシステムの紹介（15人）
ゴルフコンペ（JAPIA 西日本倶楽部）	令 7/3/8	会員間の交流促進（10人）

## セミナー開催状況

委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
西日本支部	令 6/5/17	情報交換会	経済産業省 製造産業局 自動車課 安藤 将太 氏	32 人
	令 6/5/17	講演会「自動車部品産業をめぐる課題と部工会の対応について」	本部 副会長・専務理事 大下 政司 業務部部長 持丸 慶	30 人
	令 6/9/13	情報交換会	経済産業省 製造産業局 自動車課 課長補佐 戸塚 悠二 氏	37 人
	令 6/9/13	本部の活動報告	サプライチェーン部会 副部会長 岩井 一浩 同部会委員 小野 文寿 常務理事 藤岡 伸嘉 業務部課長 伊藤 聡太	37 人
	令 6/11/21	適正取引説明会 in 倉敷	経済産業省 製造産業局 自動車課 課長補佐 戸塚 悠二 氏 三菱自動車工業(株)執行役 吉田 知夫 氏 ヒルタ工業(株)代表取締役 社長 小田 崇之 氏 部工会 岩井 一浩	400 人
	令 6/12/20	情報交換会	近畿経済産業局 産業部 製造産業課長 濱崎 千弥喜 氏	29 人

	令 6/12/20	情報交換会、本部の活動報告	(理事懇談会に併催)	24人
	令 7/3/7	情報交歓会	経済産業省 製造産業局 自動車課 課長補佐 戸塚 悠二 氏	34人
	令 7/3/7	本部の活動報告	常務理事 藤岡 伸嘉	34人
西日本中小企業施策会議	令 7/3/4	経済産業省の中小企業施策	近畿経済産業局 産業部 中小企業課課長補佐 永井 加奈子 氏	15人
技術分科会	令 6/9/13	環境対応技術の研究とモデルベースリサーチについて	マツダ(株)技術研究所所長 山本 寿英 氏	45人
	令 6/10/21	固相接合全般について	大阪大学接合科学研究所 所長 藤井 英俊 教授	28人
経営研修会	令 7/3/7	食を通じた異文化理解～多文化共生社会の実現に向けて～	Washoku Home Cooking 代表 松本 真智子氏	34人
補修部品分科会	令 6/7/23	講演 (補修部品用品委員会共催)	(株)ミツイオートサービス 代表取締役 増田 洋一 氏	15人 (西日本支部 5人)
	令 7/2/4	激変する補修部品市場の今後 (補修部品用品委員会共催)	(株)日本自動車新聞社 太田営業部長	75人

令和6年(2024年)度 講演会・セミナー実績まとめ

講演会・セミナー開催状況

No	委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
1	通常総会 講演会	令6/5/23	経済産業政策の今後の方向性について	経済産業省 製造産業局長 伊吹 英明 氏	204人
2	サプライチェーン部会	令6/8/21	自工会・部工会共催セミナー	経済産業省 自動車課長 伊藤 政道 氏 自工会 調達部長 加藤 貴己 氏 部工会 サプライチェーン部会長 岩森 俊一	479人
3	サプライチェーン部会	令6/10/16	自動車業界における適正取引の推進説明会 in 中部	経済産業省 製造産業局自動車課 課長補佐 戸塚 悠二 氏 トヨタ自動車(株) 調達本部 副本部長 加藤 貴己 氏 (株)東郷製作所 取締役 立松 温規 氏 部工会 小野 文寿	1,000人
4	サプライチェーン部会	令6/11/21	自動車業界における適正取引の推進説明会 in 倉敷	経済産業省 製造産業局自動車課 課長補佐 戸塚 悠二 氏 三菱自動車工業(株)執行役 吉田 知夫 氏 ヒルタ工業(株) 代表取締役社長 小田 崇之 氏 部工会 岩井 一浩	400人
5	サプライチェーン部会	令6/12/5	自動車業界における適正取引の推進説明会 in 日野・八王子	経済産業省 製造産業局自動車課 課長補佐 戸塚 悠二 氏 日野自動車(株) 調達機能 機能長 杉生 茂樹 氏 日本発条(株) 代表取締役会長 茅本 隆司 氏 部工会 小野 文寿	190人
6	サプライチェーン部会	令7/3/18	取引適正化説明会	中企庁 部工会 サプライチェーン部会長 岩森 俊一	468人
7	型少量品・支払条件WG	令6/10/25	サイト60日以内化サポート情報説明会	中企庁、(株)ミツバ	53人
8	型少量品・支払条件WG	令6/11/7	型保管費適正負担手順説明会	中企庁、(株)デンソー	211人
9	物流2024年問題対応WG	令6/9/25	荷役作業の効率化および運送契約の適正化に関する説明会	国交省 物流WGメンバー	120人
10	物流WG	令7/3/24	物流効率化ガイドラインに関する説明会	経済産業省 物流企画室、物流WG	187人
11	ESG経営対応WG	令6/8/20	最新の人権デューデリジェンスに関する国際動向と日本政府の取り組み	経済産業省 大臣官房 ビジネス・人権政策調整室 課長補佐 木内 遼 氏	75人
12	ESG経営対応WG	令7/3/10	中小企業が人権に取り組む意義と実務のポイント	BHR推進社 労士 薦田 勉 氏 ILO駐日事務所 鴨下 真美 氏、本庄 宏式 氏	50人
13	安全衛生部会	令6/9/6	2024年度自動車産業安全衛生大会 ・研究発表Ⅰ(部工会)：「職場間における「類似の」災害や指摘に対する取り組み」 ・研究発表Ⅱ(自工会)：「安全衛生担当者の人材育成」 ・研究発表Ⅲ(部工会)：「AIカメラで見える不安全行動と対話による安全意識の向上(見守りカメラ)」 ・研究発表Ⅳ(自工会)：「怖さを体感することで災害減少へ～日常をいつも通り過ごすために～」 ・特別講演「心も体も元気に働くハイパフォーマンス睡眠法～睡眠は世界でイチバン楽で楽しい自己管理～」	部工会 自工会	249人
14	人財・労務部会	令6/6/7	第1回人事部門若手社員のための基礎講習会 労働保険と社会保険～制度の概要と基本的な手続きについて～	労働保険事務組合・社会保険労務士法人育成協会 川崎 明子 氏	127人
15	人財・労務部会	令6/8/29	第2回人事部門若手社員のための基礎講習会 社会保険・労働保険について	安西法律事務所 弁護士 荻谷 聡史 氏	72人
16	人財・労務部会	令6/10/23	第3回人事部門若手社員のための基礎講習会 労働契約の終了を考えた際の対応(解雇、有期労働契約終了、退職勧奨)	安西法律事務所 弁護士 荻谷 聡史 氏	62人
17	人財・労務部会	令6/12/19	第4回人事部門若手社員のための基礎講習会 問題社員対応(攻撃的なパターン、無気力なパターン)	安西法律事務所 弁護士 荻谷 聡史 氏	101人
18	人財・労務部会	令7/2/14	第5回人事部門若手社員のための基礎講習会 紛争解決手続き(裁判手続き、労働局でのあっせん等)での対応	安西法律事務所 弁護士 荻谷 聡史 氏	68人
19	人財・労務部会	令6/10/30	外国人技能実習生見直し対応WG	部工会事務局	91人
20	広報部会	令7/3/3	若手広報担当者向けPRセミナー・ワークショップ「対内外に発信する自社のアピールポイントの見つけ方」	(株)サニーサイドアップ パブリックリレーションズ事業本部 1局 局長 増子 慶太 氏	27人
21	カーボンニュートラル(CN)部会	令6/4/1	中堅企業等の更なる成長促進に向けた政府支援策についての説明会	経済産業省 産業創造課 課長 茂木 高志 氏	116人
22	カーボンニュートラル(CN)部会	令6/9/24	CNアンケート、目標・アクションプラン集約結果説明会	部工会 内野 剛士	184人
23	カーボンニュートラル(CN)部会	令7/3/5	CN・省エネ等に関する政府支援施策(補助金等)説明会	経済産業省製造産業局 資源エネルギー庁 中小企業庁	246人

講演会・セミナー開催状況

No	委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
24	カーボンニュートラル(CN)部会	令7/3/6	講演会及び省エネ事例勉強会	一般財団法人省エネルギーセンター 藤林 晃夫 氏	198人
25	中小企業施策委員会	令7/2/21	事業承継セミナー	中小企業庁 事業環境部 財務課 千葉 晴希 氏 愛知県事業承継・引継ぎ支援センター 統括責任者 今西 昭一 氏 東京都事業承継・引継ぎ支援センター 統括責任者 吉田 亨 氏	141人
26	二輪車部品委員会	令6/10/16	激変する世界二輪車業界で問われるイノベーション力	スズキ(株) 常務役員 豊福健一朗氏	95人
27	国際委員会	令6/6/19	インドの将来展望	みずほ銀行 ビジネスソリューション部 国際営業推進室 主任研究員 湯進 氏	57人
28	国際委員会	令6/7/3	最新の中国自動車市場動向	S&P Global Mobility 西本 真敏 氏	47人
29	国際委員会	令6/9/12	2035年世界自動車市場マクロ観	EU日本政府代表部 参事官 佐藤 孝一 氏	51人
30	国際委員会	令6/12/12	欧州の最新動向 (EUに焦点を当てて)	JETROニューデリー所長 鈴木 隆史 氏	177人
31	通商部会	令6/5/24	インドの概況～自動車産業を中心に	S&P Global Mobility 西本 真敏 氏	234人
32	通商部会	令7/2/3	トランプ2.0が世界自動車市場に与える影響	AOTS 理事 山辺 孝 氏 他	20人
33	通商部会	令7/2/12	AOTS事業説明会	JETRO調査部 主任調査研究員 中畑 貴雄 氏	168人
34	通商部会	令7/3/7	USMCAセミナー	河野特許事務所 所長弁理士 河野 英仁 氏	118人
35	知的財産権部会	令6/5/17	生成AI特許のポイントと生成AIを用いて発明した場合の注意点	リード国際特許事務所 経営パートナー・弁理士 太田 昌孝 氏	92人
36	知的財産権部会	令6/5/21	知的財産とは～次世代の成長のタネとなる知的財産をもっと知ろう～	中尾国際特許事務所 所長 中尾 直樹 氏	137人
37	知的財産権部会	令6/6/5	知財実務の基礎～激変する自動車業界での知的財産の活かし方～	御堂筋法律事務所 パートナー弁理士 矢部 耕三 氏	124人
38	知的財産権部会	令6/7/9	知的財産と契約～ビジネスに役立つ契約書作りを目指して～	東京都知的財産総合センター 知財戦略アドバイザー 星 克宏 氏	79人
39	知的財産権部会	令6/7/18	営業秘密とノウハウ管理	東京富士大学 経営学部 教授 隅田 浩司 氏	39人
40	知的財産権部会	令6/7/25	交渉力養成講座 (入門編)	河野特許事務所 所長弁理士 河野 英仁 氏	49人
41	知的財産権部会	令6/7/31	知的財産権のエンフォースメント - 攻撃と防御の知識と戦略 -	東京富士大学 経営学部 教授 隅田 浩司 氏	16人
42	知的財産権部会	令6/8/27	交渉力養成講座 (応用編)	ユアサハラ法律特許事務所 パートナー・弁理士 青木 博通 氏	37人
43	知的財産権部会	令6/8/30	デザインとブランドの保護と活用法 - 権利取得から活用まで -	TMI総合法律事務所 パートナー弁理士 友村 明弘 氏 パートナー弁理士 吉田 幸二 氏 アソシエイト 弁理士 松永 耕明 氏	118人
44	知的財産権部会	令6/9/13	オープンイノベーションにおける知財の注意点	弁理士 岩井 久美子 氏	34人
45	知的財産権部会	令6/9/19	オープンソースソフトウェアの法的諸問題	一般社団法人日本知的財産協会 顧問 久慈 直登 氏	147人
46	知的財産権部会	令6/9/26	経営戦略のための知財	トヨタテクニカルディベロップメント(株)	12人
47	知的財産権部会	令6/9/17 ～10/7	IPランドスケープ実務研修 (入門編)	弁理士 岩井 久美子 氏	36人
48	知的財産権部会	令6/10/4	海外編 中国知財の基礎から最新事情まで	トヨタテクニカルディベロップメント(株)	9人
49	知的財産権部会	令6/10/21 ～11/11	IPランドスケープ実務研修 (実践編)	TMI総合法律事務所	79人
50	知的財産権部会	令6/12/6	オープンイノベーションにおける知財と契約実務の最前線～スタートアップ・大学・海外法人との連携における具体的事例を踏まえたリスク管理～	エスキューブ(株) 代表取締役 田中 康子 氏	118人
51	知的財産権部会	令7/2/5	プレゼンスキル向上ウェビナー	久永 道夫 氏	58人
52	知的財産権部会	令7/3/18	スタートアップとの協業における知財の有り方	エスキューブ(株) 代表取締役 田中 康子 氏	12人
53	知的財産権部会	令7/3/26	プレゼンスキル向上ワークショップ	KPMG	51人
54	RS部会	令6/10/24	第1回セミナー 経済安全保障入門	経済産業省	70人
55	RS部会	令6/12/11	第2回セミナー 日本政府の取り組み	キャストグローバル 村尾 護士	70人
56	RS部会	令7/3/14	第3回セミナー 中国の動向(反スパイ法)	JETRO調査部 米州課長 伊藤 実佐子 氏	48人
57	RS部会	令7/3/6	第4回セミナー 米国の動向(トランプ新政権の政策と影響)	部工会分科会メンバー	96人
58	RS部会 分科会①	令6/7/4	汎用版国外退避マニュアル 勉強会	部工会分科会メンバー	82人
59	RS部会 分科会①	令7/1/30	世界の脅威最新情勢と台湾有事対応(台湾・中国本土検討案紹介を含む)	部工会分科会メンバー	6人
60	RS部会 分科会②	令6/9/10	経済産業省との意見交換会 (分科会②メンバー)	部工会分科会メンバー	13人
61	RS部会 分科会②	令7/2/10	中国輸出管理動向に関するワークショップ (分科会②+④メンバー限り)	船井総合研究所	69人
62	RS部会 分科会②	令6/12/17	経済安全保障貿易管理セミナー	公安調査庁	18人
63	RS部会 分科会②	令7/2/27	技術流出防止 (経済安全保障責任者・RS部会メンバー限り)	部工会分科会メンバー	183人
64	RS部会 分科会②	令6/5/31	機微技術管理知識集 説明会	デロイト・トーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社	125人
65	RS部会 分科会③	令6/9/17	事業再編・撤退セミナー	株式会社ロボ 代表取締役社長 下山 哲平 氏	66人
66	総合技術委員会	令6/7/8	「自動運転ビジネス」のチャンスを掴む大前提が「SDV」～モビリティビジネスの将来展望～	部工会製品環境アドバイザー 筒井 氏	1,013人
67	製品環境部会	令6/5/31 ～9/4	「MCCP規制案について説明会」		

講演会・セミナー開催状況

No	委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
68	生産環境部会 工場用化学物質分科会	令6/6/25	「工場の化学物質管理に関する法規制対応ガイダンス」説明会	工場用化学物質分科会 佐藤主査、嶋田委員、小山委員	124人
69	生産環境部会環境保全分科会	令7/2/7	「地域における生物の多様性の増進のための活動の促進等に関する法律」について	環境省 自然環境局 自然環境計画課 小林課長補佐 環境保全分科会 角田委員	107人
70	生産環境部会 工場用化学物質分科会	令7/2/12	改正安衛法に対応する工場での化学物質管理	テクニhil(株) 井上氏 工場用化学物質分科会 角掛委員	194人
71	生産環境部会 温暖化防止推進分科会	令7/3/6	講演会および省エネ事例勉強会	省エネルギーセンター 藤林氏 温暖化防止推進分科会 田中主査 葉島委員	167人
72	環境対応委員会	令6/9/11	「JAPIAケミマネ2024」Day1	AIAG Yusuf Williams CLEPA Daniel Kruff IMDS渉外担当分科会 古本主査 AIAG Michael Wurzman	330人
73	環境対応委員会	令6/9/12	「JAPIAケミマネ2024」Day2	経済産業省 入間川氏 製品環境部会 清水部会長 ダイキン工業 岡田氏 シリコン工業会 野口氏 データ流通TF 姫野氏 サーキュラーエコノミーTF 小木曾氏	305人
74	サイバーセキュリティ部会	令6/8/28 令6/9/6 令6/9/20	「自動車産業サイバーセキュリティガイドライン」経営層向け説明会	経済産業省 大臣官房審議官(商務情報政策局担当) 奥家 敏和 氏 JAMA/JAPIA CS関係者	4,250人
75	サイバーセキュリティ部会	令6/10/28	情報セキュリティ10大脅威2024(組織編)	IPA セキュリティセンター 対処調査部 脆弱性対策グループ 主幹 篠塚 耕一 氏	141人
76	サイバーセキュリティ部会	令6/11/12	中小企業向け情報セキュリティ関連規程の作り方	IPA セキュリティセンター普及啓発・振興部 普及啓発グループ 芳賀 政伸 氏	47人
77	サイバーセキュリティ部会	令6/12/19	中小企業における情報セキュリティの動向と対策・各種支援サービスのご紹介	IPA セキュリティセンター普及啓発・振興部 普及啓発グループ 芳賀 政伸 氏	46人
78	サイバーセキュリティ部会	令7/3/6	サイバー攻撃の情勢と対策	警視庁サイバー攻撃対策センター 東京都警察情報通信部	101人
79	データ連携部会	令6/7/25	JAPIA会員向け欧州電池規則(車載用電池カーボンフットプリント)説明会	(株)アイシン CN統括部CN企画統括室 渥美 貴文 氏	251人
80	データ連携部会	令7/1/30	JAPIA会員向けJAMA CFP算定方法(JAMA法)説明会	(株)アイシン 渥美 貴文 氏 愛三工業(株) 横川 浩治 氏 カヤバ(株) 加茂 修治 氏	441人
81	DE部会	令7/2/12	「デジタル技術がものづくりをスマートに大躍進: 一歩先行くAIと仮想技術の活用事例のご紹介」	(株)電通総研 千葉 栄馬 氏 日本電気(株) 石田 雄也 氏、田上 光輝 氏 SOLIZE(株) 川戸 和臣 氏	120人
82	DE部会	令7/3/7 令7/3/13	「AIを活かしたデジタルエンジニアリング最新動向」～設計・開発領域を対象に、AI活用を含めた新たなエンジニアリングのカタチをご紹介します～	シーメンス(株) 日原 進介 氏 PTCジャパン(株) 荻林 盾 氏 ダッソー・システムズ(株) 劉 華璽 氏	1回目:90人 2回目:50人
83	ITS部会	令7/2/20	SDVで変わる。次世代モビリティの設計・生産、自動車部品業界への影響	電動モビリティシステム専門職大学・准教授/ジャーナリスト/ストラテジスト 川端 由美 氏	136人
84	東日本支部 企画委員会	令6/7/3	三井物産のサステナビリティ経営～樹脂リサイクルによるサーキュラーエコノミーへの取り組み～	三井物産(株)機能材料事業部 井上 隆太 氏 他	176人
85	東日本支部 企画委員会	令6/7/11	ChatGPTとノーコードの融合で実現する2024年型DXの全貌	(一社) ノーコード推進協会 代表理事 中山 五輪男 氏	127人
86	東日本支部 企画委員会	令6/8/7	インド自動車産業の最新事情～電動車の市場動向～	(株)フォーイン 編集長 舟橋 一晃 氏	191人
87	東日本支部 企画委員会	令6/9/12	30年ぶりの生産性底上げ局面と「勝ち筋の見える製造DX」「強靱なサプライチェーン」「SD-EV電動化マラソン」	(一社) ものづくり改善ネットワーク 代表理事 藤本 隆宏 氏	74人
88	東日本支部 企画委員会	令6/10/9	E Vの次の競争軸「デジタル・ビークル」とは何か?	オートインサイト(株) 代表 鶴原 吉郎 氏	235人
89	東日本支部 企画委員会	令6/10/23	古衣料リサイクルによるサーキュラーエコノミー・カーボンニュートラルへの取り組み	日本特殊塗料(株) 第3技術部 部長 渡邊 裕司 氏	37人
90	東日本支部 企画委員会	令7/1/30	ブリヂストンのサーキュラーエコノミービジネス戦略	(株)ブリヂストン グローバルサステナビリティ戦略統括部門 統括部門長 稲継 明宏 氏	113人
91	東日本支部 企画委員会	令7/2/7	BYDの日本での取り組みと車両の技術的特徴	BYD Auto Japan(株) 技術顧問 三上 龍哉 氏	661人
92	東日本支部 企画委員会	令7/3/6	商用E Vを軸にしたゼロエミッション社会実現に向けて	(株)EVモーターズ・ジャパン セールスリレーションシップディレクター 廣松 誉史 氏	105人
93	中日本支部 中小企業部会	令6/7/25	『混沌の世界情勢とグローバルビジネス』(対面形式)	愛知淑徳大学 ビジネス学部 コミュニケーション研究科・ビジネス研究科 教授 真田 幸光 氏	26人

講演会・セミナー開催状況

No	委員会・部会	日付	タイトル	講師	申込人数
94	中日本支部 中小企業部会	令6/8/2	愛知県経済産業局共催『自動車サプライヤーが今、新事業創出に取り組むべき理由』	㈱eiicon 執行役員 地域戦略事業本部 伊藤 達彰 氏	42人
95	中日本支部 中小企業部会	令6/12/18	「ダカールラリー奮闘記」	トヨタ車体(株)社員ドライバー 三浦 昂氏	34人
96	中日本支部 大企業部会	令 6/9/18	欧州電池規則、ELV規制をはじめとする欧州発の法規制動向と対応について～サプライチェーン強化と循環性向上を目指す政策～	㈱フォーイン シニアリサーチャー 安田 晃史 氏	210人
97	中日本支部 大企業部会	令6/11/22	環境保全に関する講演会「日本自動車部品工業会のカーボンニュートラルへの取組」 「成長志向型の資源自律経済の確立に向けた取組について」	部工会 内野 剛士 経済産業省 GXグループ資源循環経済課長 田中 将吾 氏	178人
98	西日本支部	令6/5/17	情報交換会 講演会「自動車部品産業をめぐる課題と部工会の対応について」	経済産業省 製造産業局 自動車課 安藤 将太 氏 部工会 副会長・専務理事 大下 政司 部工会 業務部部长 持丸 慶	32人
99	西日本支部支部	令6/12/20	情報交換会	近畿経済産業局 産業部 製造産業課長 濱崎 千弥喜氏	29人
100	西日本支部 技術分科会	令6/9/13	情報交換会 講演会「環境対応技術の研究とモデルベスリサーチについて」	経済産業省 製造産業局 自動車課 戸塚 悠二 氏 マツダ(株) 技術研究所所長 山本 寿英 氏	45人
101	西日本支部 技術分科会	令6/10/21	固相接合全般について	大阪大学接合科学研究所所長 藤井 英俊 教授	28人
102	西日本支部 補修部品分科会（補修部品用品委員会共催）	令6/7/23	講演会	㈱ミツイオートサービス代表取締役 増田 洋一 氏	15人
103	西日本支部 補修部品分科会（補修部品用品委員会共催）	令7/2/4	激変する補修部品市場の今後	㈱日本自動車新聞社 営業部長 太田氏	75人
104	西日本支部支部 経営研修会	令7/3/7	情報交歓会 本部の活動報告 食を通じた異文化理解～多文化共生社会の実現に向けて～	経済産業省 製造産業局 自動車課 課長補佐 戸塚 悠二氏 部工会 常務理事 藤岡 伸嘉 Washoku Home Cooking代表 松本 真智子氏	34人
105	西日本中小企業施策会議	令7/3/4	経済産業省の中小企業施策	近畿経済産業局 産業部 中小企業課課長補佐 永井 加奈子氏	15人
合 計					18,617人

※令和5年度 講演会・セミナー実績 104回 11,756人